

6月24日(土) 第62回総会 母校吹奏楽班、来る!

金 吉晴さん (75期) が講演

演題：心のトラウマの理解と治療

関東同窓会では6月24日(土)、千代田区一ツ橋の如水会館で第62回総会を開催します。今回は4年ぶりにほぼコロナ禍以前の形式での開催となります。金 吉晴さんによる講演に続いて総会、アトラクションとして母校吹奏楽班による演奏、そして立食形式での懇親会です。なお講演会と総会のみ、リモートでの視聴が可能です。多数の皆さまのご参加をお待ちしています。



講師の金 吉晴さんは
上田二中出身で高校時代
は美術部、生徒会長。京
都大学医学部を卒業後、
国立精神・神経医療研究
センターを中心に長年にわたり「コミュニティの
中の精神健康と疾病の予防」について研究をさ
れ、2019年より同研究センター精神保健研究
所長として活躍中です。講演会では、日本に居住
する人々の60%が一生のあいだに一度は体験する
生死に関わる出来事(トラウマ)と、そうした体
験が意に反して何度も思い出されたり恐怖を繰り
返して体験するPTSD、それらからの回復につ
いての研究の一部を紹介し、改めて心の健康とは
何かについてお話いただく予定です。

総会に続いては、母校吹奏楽班による迫力ある
演奏をたっぷりお楽しみください。第53回総会以
来2回目の演奏になります。今回は、前の週が定
期演奏会、翌週が吹奏楽コンクールというスケジ
ュールの合間を縫って出演していただきます。当
日は、「星条旗よ永遠なれ」「上田高等学校校歌」
「吹奏楽コンクール課題曲・自由曲」などのプロ
グラムを予定しています。以下、班長の関菜純さ
んのコメントを紹介します。「今回久しぶりに関

東同窓会総会のアトラクションとして演奏の機会
をいただくことができました。日頃から暖かく応
援をいただいている諸先輩方の前で演奏できるこ
とに、心から感謝しております。精一杯演奏いた
しますので、どうぞお楽しみください」



上田高等学校吹奏楽班 今年4月8日の定期演奏会

第62回総会

【日時】 2023年6月24日(土)

11:00 受付開始

12:00～16:30 講演会、総会、吹奏楽班演奏、懇親会

【会場】 千代田区一ツ橋 2-1-1 如水会館 ☎03-3261-1101

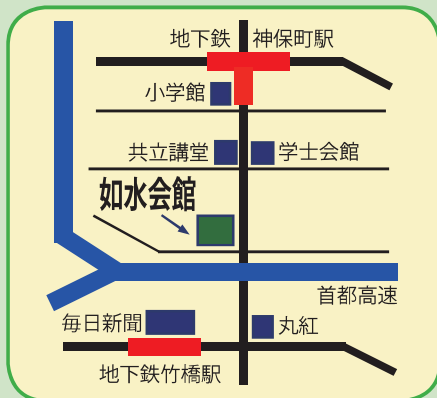
【会費】 8,000円(100期以降は6,000円)、学生は無料

【交通】▶地下鉄三田線・新宿線・半蔵門線の神保町駅下車

A8, A9出口 徒歩4分

▶地下鉄東西線の竹橋駅下車 1b出口 徒歩4分

※今回は、講演会・総会のみ、リモートでの視聴が可能です。ご希望の方は必ず
出欠はがきで事前にお申込みください。



コロナ禍の3年間 ご理解とご協力に感謝

第20代会長 近藤正昭(69期)



新年会で挨拶する近藤会長

令和の時代が始まった第59回総会(2020年)は新型コロナウイルスの開催ができず、初めての紙面総会でした。今年の総会をもって、会長に就任して3年の任期を終了します。オリンピック・パラリンピック東京大会は1年延期され、無観客で開催、スポーツ、演奏会なども同じく無観客での開催、飲食店は20時で閉店し会議後の懇談ができなかったことは記憶に新しいところです。あらためてリアルでの観戦・鑑賞・面談などの重要性を痛感しました。社会生活に多大な影響を与えたコロナ禍は同窓会の運営でも同様でした。そうした中、オンラインのリモート対応を急遽取り入れ、会議などで活用するとともにハイブリッドでの総会、新年会を開催しました。2年目の総会、3年目の新年会では着座による食事を開催したものの、十分な会員懇親会ができな

ったことは残念な思い出です。その分情報提供に力を入れ、会報を充実、関東同窓会ホームページでの情報発信、企画も充実させました。HPの「生ヒストリー温故知新」は記事「アーカイブスクロール」として今号でダイジェスト掲載しました。従来からのアクションプランとしての委員会活動項目を拡大し副会長などに各委員長として活躍いただきました。今年の総会では従来の形式とし、懇親会を復活させ、約10年ぶりに母校吹奏楽班を招聘します。同期の松奏会(吹奏楽班OB・OG会)会員の皆様も一緒にご協力いただきました。是非ご出席いただきリアルで迫力ある演奏から元気を受け取っていただきたいと思えます。

ワンチームとして役員と協力しながら「ずく」を出して運営に当たりましたが、特に、長い役員経験から適切な判断をいただいた倉沢裕副会長(69期)、ゴルフ同好会で幹事代表を務め、3年目で念願の会員交流企画を実現した古畑克巳副会長(69期)、会費等のクレジットカード払いを研究導入した小林秀一副会長(71期)、幹事長退任後本部理事に就任し情報交換をはかった関博明副会長(72期)、ホームページを充実させ、リモート対応を導入した橋詰富博副会長(73期)、適切な会務会計管理をした関雄二会計長(72期)、経験が少なかつたものの猛勉強で会報を充実させた荻原貴編集長(79期)、らくらく連絡網を導入し幹事長に就任した平林一幹事長(75期)。感謝申し上げます。また、前回の改正から20年経った会則を、原点を尊重しながら充分検討し現況に合わせて改正します。

新しい役員候補は別掲のように、女性が副会長を含め6名、副幹事長は90期代まで幅広い世代対応ができるような人材となっています。母校では、今年同窓生初の女性校長が着任しましたが、女性役員の活躍が待たれます。会長候補は矢島基美さん(72期)。面談しておりませんが、同期からの信望が厚く、大学で副学長としての運営経験が同窓会でも生かされることと思えます。支える副会長候補は、継続就任を含め役員実務経験豊富な方々を推薦しました。歴史と伝統のある同窓会を継承いただきながら新しい時代に合わせて、知恵と新しい発想で運営されることを期待します。

この3年で同窓会上田本部や支部、地方同窓会の関連行事は、コロナ禍により軒並み中止・延期され、母校の卒業式、入学式も規模

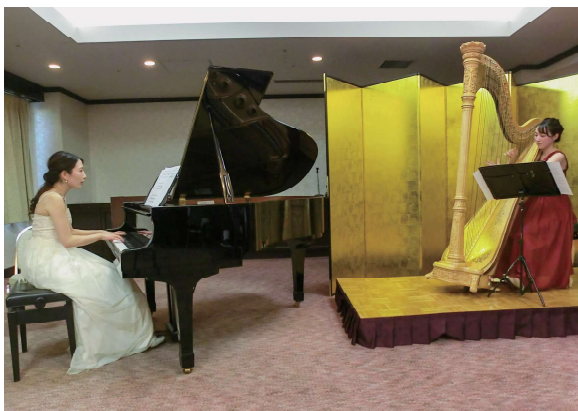
新年会 華やかに同窓生2人によるグラランドハープとピアノのデュオコンサートを開催! 参加者68名、着座式の食事も実施

上田高校関東同窓会は、1月21日(土)に千代田区一ツ橋の日本教育会館喜山倶楽部で恒例の新年会を開催した。コロナ禍の中、49期から110期まで68名が会場に参加した。

聴いたりする機会が少ない楽器なので、多くの参加者が興味津々だった。お二人は高校時代からの親友で、普段は主に長野県内で別々に活動されている。今後の益々の活躍に期待をしたい。

第1部は近藤会長の挨拶後、110期の2人の同窓生、竹内遥香さん(グラランドハープ)と山極通香さん(ピアノ)によるデュオコンサートを開催した。演奏は「サウンド・オブ・ミュージック」メドレーから始まり、クラシック、上田高校校歌、中島みゆきの「糸」、葉加瀬太郎の「情熱大陸」などで、アンコールを含めてたっぷり10曲余り。新春にふさわしく優雅で、かつ見事に調和のとれた素晴らしい演奏だった。グラランドハープは普段あまり見たり

縮小により出席できなかったことは少々心残りです。最後に、あらためてこの3年間のご理解とご協力に感謝申し上げます。設立から40年の上田高等学校関東同窓会の益々の発展をお祈りします。



お二人息の合った優雅な演奏の様子



石井光春さんのハーマニカ演奏に会場は拍手喝采！



竹内遥香さん(右)と山極遥香さん

新年会に参加して (演奏者のお二人)

竹内遥香さん
(110期・グランドハーブ・写真右)

新年会に初めて参加させていただきました。食事会では、各地でご活躍の先輩方とお話ができて、貴重な機会となりました。また、演奏については温かい言葉をいただき、大変嬉しく思いました。今後もハーブの魅力を伝えられるよう、精進いたします。ご尽力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

山極遥香さん
(110期・ピアノ・写真左)

思いがけず、先輩方の前で演奏する貴重な機会をいただいたこと、心より感謝申し上げます。食事会では、同郷坂城町出身者始め、多くの方々とお話をさせていただき、とても楽しく充実したひと時でした。皆様からいただいた、たくさん温かい応援のお言葉を胸に、これからも日々精進して参ります。

2023年総会に向けて

総会実行委員長 一之瀬康利(75期)



第62回 総会の実行委員長を務めさせていただきます。コロナ禍は総会にも大きな影響を与え、過去3年は「紙面総会」、「総会と講演会」、「総会と講演会に着座形式の食事会」と内容の変更、それに加えて人数制限やリモート参加を取り入れるなど、

苦慮、工夫して、変則的に開催してまいりました。しかしながら、第62回はようやく従来通りに開催いたします。実行委員は75期と80期を中心に、85期、90期、95期にて務めさせていただきます。4年ぶりのフル形式での開催で、実行委員一同、頑張つて準備を進めております。

講演会は、金吉晴さん(75期)、国立研究開発法人 精神・神経センター「精神保健研究所長」に「心のトラウマの理解と治療」について話していただく予定です。アトラクションは、久しぶりの吹奏楽班の演奏会を予定しています。迫力ある演奏をお楽しみいただけると思います。そして、続いている懇親会で旧交を温めていただきたいと思います。

新年会に参加して 石川翔太(104期)



竹内さんと山極さんの美しい調べで清々しく新年の始まりを迎えることができました。私は高校卒業と同時に上京しており、間もなくこちらでの暮らしの方が長くなります。3年ぶりの開催という懇親会では、同じく遠くふるさとを離れて長年活躍されている先輩方のお話も伺うことができ、楽しい時間を過ごさせていただきました。

先日、40数年ぶりに古城の門をくぐりました。2階の教室の床から1階の教室が覗け、窓が閉まらず隙間風だらけだった昔とは様変わり近代的な校舎に、時の流れを感じました。この歴史ある母校の幅広い年代の同窓生が総会に集い、交流を深めていただくことを願っております。

アクト法律事務所

〒107-0052
東京都港区赤坂3丁目9番18号
赤坂見附 KITAYAMA ビル3階
TEL: 03-5570-5671 (代表)
FAX: 03-5570-5674

【最寄りの交通機関】

地下鉄銀座線・丸ノ内線 赤坂見附駅下車徒歩1分

弁護士(所長)	岩井 重一(62期)
弁護士	安田 隆彦
弁護士	平澤 慎一
弁護士	波戸岡 光太
社会保険労務士	岩井 信也



次期役員候補

会長	矢島 基美 (72期)
副会長	関 博明 (72期) 〈承認済み 残り2年〉
〃	橋詰 富博 (73期)
〃	掛川 治男 (73期)
〃	荻原 貴 (79期)
〃	石黒久仁子 (80期)
幹事長	平林 一央 (75期) 〈承認済み 残り2年〉
会計長	長坂 武見 (72期)
編集長	中村 和久 (75期)
副幹事長	荻原 久俊 (74期)
〃	金井 一正 (76期)
〃	鴫澤 省一 (76期)
〃	竹花真理子 (78期)
〃	渡邊 博 (78期)
〃	鈴木 巳季 (80期)
〃	山崎まゆみ (80期)
〃	横関 正人 (81期)
〃	重藤 和夫 (82期)
〃	五十嵐恵子 (83期)
〃	小山 勇 (92期)
〃	阪下 千恵 (93期)
〃	金井 信幸 (95期)
副会計長	佐藤 一男 (77期)
監事	古畑 克巳 (69期)
〃	関 雄二 (72期)

会長候補に矢島基美氏 (72期)

関東同窓会現執行部は6月24日の総会で3年間の任期を終了し退任します。次期役員選挙委員会(委員長・近藤正昭)は4月19日の幹事会で新会長候補に矢島基美氏(72期)を推薦することを提案し、了承されました。総会の承認を経て、次期執行部がスタートします。

会長候補 矢島基美



このたび、関東同窓会会長候補に推薦された矢島と申します。私自身、母校の教育活動にかかわったほか、ときに本会の会合に参加し、第58回総会では議長を務めたものの、役員の経験がなく、果たして私に務まるのか、今なお不安をぬぐい切れません。

それでも、本会をここまで築いてこられた諸先輩の、直近では近藤会長をはじめとする役員の皆様方の熱意と献身に思いを致し、たとえわずかであれ、本会のさらなる発展に寄与すべきなのではないかと考えるに至りました。価値観が多様化し、日々変化する社会

【略歴】旧戸倉町出身。上智大学法学部卒業後、同大学院院法学研究科(憲法学専攻)修了。1994年4月に同大学法学部着任、2022年4月より同大学特任教授。この間、学務担当副学長、法学部長等を歴任、現在は学校法人上智大学院人事担当理事。

にあつては、歴史や伝統のみで組織を維持し、継承することが難しくなっています。もちろん本会としてその例外とはなし難く、その存在をより確かなものにするためには、一人でも多くの会員が世代を超えて参画し、さまざまな知恵と新たな発想を出し合い、一つずつ形にしていくことが必要になるはずで

す。新役員一同、かかる認識をもって取り組んでいく所存です。皆様のご理解とご協力のほど、宜しくお願いいたします。

20年ぶりに会則を改正します!

副会長 倉沢 裕 (69期)

本会の会則は40年前に制定され、20年前に一度改正され現在に至っております。時代は変遷し、会員の意識や取り巻く社会環境も激変していますので、会則についても歴史ある同窓会としての原点は尊重しながら時代に合った内容に会則を改正します。

改正の主なポイントは、①会報配布

電子化への対応、②会員資格の明文化、③顧問任期の明文化等です。特に

①については、エコ対応や会報配布に伴うコスト削減等をねらいとし昨年より

90期以降の希望者を対象に試行中ですが、いつでも本格運用できるように

会則を改正しておきたいと考えています。②については、関東地区外の居住

者であつても希望者については本会への入会をしやすいとするものです。他に

もその都度役員会や幹事会等で検討していたことを役員が交代してもスムーズに対応できるように明文化しました。

具体的な会則の内容については「同窓会ホームページ」同窓会概要↓

会則」よりご確認をお願いします。

また、本件については、約1年かけて役員会で検討し、3月15日にこの議題のみで臨時幹事会を開催し活発な議論を経て内容を決定しました。6月の総会で承認いただいた後、施行となります。

労務管理で経営をサポート

高橋社会保険労務士事務所
社会保険労務士 高橋 武義 (68期)

〒350-1175 埼玉県川越市笠幡 3757-6

TEL049-236-3856 FAX049-277-5389

Email : info@takahashi-sr.biz

http://www.takahashi-sr.biz

これまで弁護士、法科大学院教授そして裁判官の道を歩んできたはずなのに、未だに unconscious bias (無意識の偏見) から解放されていない自身の姿に驚いています。偏りを克服するまでもう少し汗をかきましょう。

千代田区神田小川町1丁目1番地
山基ビル8階 山浦・鈴木法律事務所
〒101-0052

弁護士 山浦善樹 (63期)

☎ 5244-5372 yamax@nn.ij4u.or.jp



同窓会本部通信

上田高等学校同窓会事務局長

手塚和幸 (78期)

母校では3月1日(土) 常時のマスク着用を求めない形で卒業式が挙行され、121期の卒業生が「古城の門」を巣立っていきまし

た。新たな道に進む卒業生を同窓会におかれましては、暖かくお迎えいただければと思います。さて、3月理事会にて2023年度の事業計画が承認されまし

立120周年記念式典は、10月28日(土)に開催いたします。多くの皆様のご協力とご参加をよろしくお願いいたします。

赤松小三郎研究会

★第9回赤松小三郎講演会開催

～講師に三谷博氏～

赤松小三郎研究会は昨年12月10日、日比谷図書文化館(千代田区)で98名が参加のもと、三谷博氏(東京大学名誉教授)による講演会「赤松小三郎の立ち位置―公論と暴力の比較史を背景に―」を開催した。詳細は関東同窓会HP



講師の三谷博氏

【会の活動・同好会活動】の「赤松小三郎研究会」からご覧ください。

★赤松小三郎研究会設立10周年について

当研究会は2013年8月の発足以来、赤松小三郎の歴史的な再評価の実現や幕末史の研究の深化

数、金額とも年会費・寄付金納入額合計の20%を超える割合となっています。利用者からはスマホやパソコンでいつでも簡単に支払い手続きができる大好評です。是非多くの皆様にご利用いただけますようお願いします。

※右のスマートフォン用QRコードで支払いサイトに入ることが出来ます。フィッシングサイトでないことを確認するために、支払いサイトに入りましたら必ずURLをご確認ください。正しいURLは次のとおりです。



<https://uedakani-sakuraraku-unu.jp/>

年会費納入キャンペーンの結果のご報告

対象期78人の皆様から納入をいただきました!

会計長 関雄二 (72期)

2022年度も12月から3月末まで年会費納入キャンペーンを実施しました。前年度と同様に、キャンペーン対象期として69期及び71期から82期の各期の代表幹事がそれぞれの期の2022年度までの未納会員に対して納入案内の文書合計709通(81期はEメール)を送付し納入を働きかけました。しかし20

したので今年度は期待した結果がでませんでした。そこで2月に対象期を追加して70期と83期から89期及び110期の未納会員347人に幹事が手分けをして納入のお願い文書を送付しました。その結果キャンペーン期間に対象期合計で78人から412千円の年会費を納入いただきました。ご協力いただきました皆様にお礼申し上げます。そしてキャンペーン期間以外に年会費を納入いただいた皆様にもこの場を借りてお礼を申し上げます。ありがとうございます。

ところで、今年度から正式導入したクレジットカード払いによる年会費・寄付金納付システムは、1年間で129人が利用し740千円を納入いただきました。人

などを目指して活動を続けてきたが、今年で設立10周年を迎える。現在実行委員会を立ち上げて、記念事業(赤松小三郎関係史料の編集・発行、11月開催予定の記念講演会、等)実施の準備を進めている。また、当研究会のホームページ立ち上げも検討中。

★赤松関連小説『波紋』の紹介



小栗さくら著 講談社 1,870円(税込)

小三郎の暗殺をテーマに昨年発行された小説『波紋』を紹介する。幕末の志士にまつわる四つの短編が収められた単行本『余烈』の最初に登場する。著者の小栗さくらさんは、歴史好きで博物館学芸員の資格を持ち、CD『信濃の国 上田!!』の女性2人組ユニット「さくらゆき」の一人でもある。

事務局 荻原貴 (79期)

株式会社 一秀

木目込雛人形製造卸業

代表取締役 木村 公平 (63期)

〒112-0815 東京都足立区島根2-31-23
TEL 03-3895-9131
FAX 03-3895-2673

「不登校」も成長の証

「じぶんらしく、輝く」

一人ひとりが持つ個性を大切に、

柔軟な教育スタイルとときめ細かいサポートで

生徒を笑顔に導きます。

【4つのコース】

- ◆進学コース ◆美術イラストコース
- ◆総合エンターテインメントコース ◆ペットアニマルコース



＜最近の合格実績＞
【国公立】東京大(医)・東京大・京大・北工大(医)・筑波大(医)・長崎大(医)・東京工大・東京外大・千葉大・新潟大・信州大ほか
【私立】早稲田大・慶應大・ICU・上智大・東邦大(医)・東海大(医)・杏林大(医)・北里大(医)・帝京大(医)・明治大・法政大・中央大・青山学院大・東京女子医大・津田塾大・聖心女子大・多摩大ほか

学校法人上田桜樹学園 さくら国際高等学校 東京校

東京都渋谷区代々木 1-43-8
Tel 03-3370-0718

<http://www.tokyo.sakura-kokusai.ed.jp>

理事長・学園長 荒井 裕司 (64期)

ゴルフ同好会第39回ゴルフコンペ開催

54期から103期までの総勢18名が参加!

ゴルフ同好会第39回ゴルフコンペは、3月31日(金)千葉カントリークラブ川間コースで開催された。今回は、54期から103期までの総勢18名が参加して、東コースから南コースが3組、南コースから西コースが2組と賑やかな集まりとなった。朝方は少し肌寒くベストを着用したが、昼近くからは暖かくほほ無風の絶好のゴルフ日和となり、満開の桜が散り行く中での思い出に残るゴルフとなった。

コンペ結果は、最若手の竹村淳一さん(103期)が、グロス83(ハンデ16) ネット67で優勝を飾った。2位はグロス92(ハンデ22) ネット70で山岸憲雄さん(60期)、3位はグロス88(ハンデ16) ネット72で丸山暢久さん(65期)となった。ベスグロは優勝の竹村淳一さんの83であった。この結果、次回からの新ハンデは、優勝の竹村淳一さんが7、2位の山岸憲雄さんが16、3位の丸山暢久さんが14となった。



優勝した竹村淳一さん

と共同開催することの提案がなされ賛同を得た。概要は以下のとおり。同窓会員の皆様奮ってご参加をお待ちします。

1. 開催日時: 2023年10月25日(水)、スタート8時30分
2. 開催場所: 小金井CC
東京都小平市御幸町33-1
TEL 042-381-1221
3. 料金: 23,400円前後
(プレイ代、キャディーフィー等含む)
4. 参加費: 2,000円
5. その他: ドレスコードあり。
35歳以下はプレイ不可。

ゴルフ同好会幹事

磯貝隼人(69期)



第39回ゴルフコンペ 千葉カントリークラブ川間コースにて 2023.3.31

プレイ終了後はクラブハウスで懇親会と表彰式を行った。まず初めに、第35回、36回のゴルフコンペで2連覇されるなど当ゴルフ同好会の中心メンバーとして活躍された依田欣五郎さん(62期)が今年1月28日に逝去されたため、全員で起立、黙禱。引き続き、田島善光さん(62期)、桑田博章さん(62期)、佐伯謹吾さん(63期)から依田さんを偲ぶ言葉を頂いた。その後、古畑克巳幹事代表(69期)から次回の第40回記念コンペの開催について、今年10月に小金井カントリークラブで「小金井マスターズ」(黒澤博身(60期) 大会会長)

銀座で映画「ひまわり」の貸切鑑賞会と食事会

会員交流委員会では、今から約50年前に上映された名作映画「ひまわり」を、「銀座試写室TCCシアター」にて、同窓生のみ「貸切鑑賞会」を予定している。

開催日時: 7月8日(土) 午後3時

時半からで、上映時間は約100分である。この映画はご存知の方も多しと思われるが、監督、ウィットリオ・デ・シーカ、主演ソフィア・ローレン、マルチェロ・マストロヤンニ、撮影現場はウクライナの首都キエフから南へ約500キロ行ったクリミア半島の北ヘルソン州である。映画の概略は、第二次世界大戦の東部戦線で戦争によって引き裂かれた夫婦の行く末を悲哀たつぷりに描いた作品で、地平線にまで及ぶ画面一面のひまわり畑が評判となった。音楽はヘンリー・マンシーニが担当し、主題曲は世界中でヒットした。最近では、日本各地で反戦運動の意味を込めて上映されている。当会では、上映終了後参加者からウクライナ向けの募金の予定もある。終了後はシアター近くで食事会を開催し、「映画ひまわりと私」の感想を語ると共に、参加者の親睦を深める予定である。

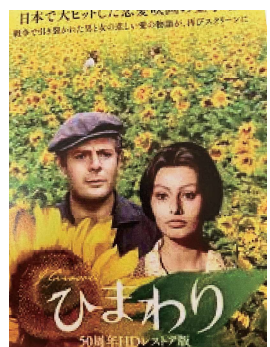
参加費用は、一人当たり9,000円(上映代、食事代を含む)

とし、参加制限人数はシアターの収容もあるので30人を予定している。同窓生は勿論、家族、知人等も大歓迎です。参加希望の方は、次にご連絡下さい。

古畑克巳 jic368518@gold.zen.jp

090-6042-10566

会員交流委員会
委員長 古畑克巳(69期)



映画「ひまわり」

女性同窓生交流委員会より

コロナ禍の前は毎年開いていた女性同窓生の会は延期を続けましたが、昨秋やっと開催することができ、なんとか任期内で責任を一つ果たせました。この会は、講演や演奏などの催しと参加者の懇談とを2本の柱としております。特に後半の懇談は、年代を超えたつながりや共感の生まれる素敵な時間です。開催時には関東同窓会HPに掲載し連絡先のわかる方には個別にお知らせいたします。これまで参加されたことのない女性の皆さま、新しい出会いや縁をつなぎにいらしてみませんか。

またHPには「一期一会」というリレーエッセイがあります。女性の少なかった時代のエピソードだけでなく、男女比が同じ時代の方たちにも高校時代や今の生き方など語っていただけたらと思います。寄稿の連絡をお待ちします。

女性同窓生交流委員会

委員長 青沼泉(72期)
aounnazumi@gmail.com



やまびこ句会

昨年「やまびこ句会」は発足して10年を超えた。10年一昔というが、発足時のことは今でもまざまざと思い出す。企画は当時筆頭副幹事長で同好会担当だった小山平六君と、同期で幹事長だった私が行った。先ず必須の主宰の依頼。そして開催日周期、会場、名称、会員の募集方法、入会費等。主宰の児玉一江さんに快諾いただけたことで、後は順調に決まった。

実は児玉さんは当初から二人が夫々別々に意中の人と考えていたことが分かった。句会の名称は主

宰の名前に因んで決めた。小山君のアイデアである。実は児玉さんは二人と同級生、小山君とは高校の同級、私とは小学校で六年間も同級だった。

10年経っても句会の雰囲気はまだ新鮮。主宰の普段は優しいが、幼馴染みといった甘えは許さない厳しい指導で、一時スランプだった私もどうにか皆さんについていけるようになった気がする。

栗山正雄（62期）

やまびこ句会（10月～3月）

- 六甲のロープウェイや谷紅葉（平六）
- 鹿教湯てふ名の美しや水の秋（清助）
- 文殊堂いらかの先の初もみぢ（正雄）
- 机上より見る雪原に灯の一つ（隆治）
- 冬夜空光跡長流星群（奉男）
- 雉鳩の羽音鏡き枯野かな（孝昭）
- 元日や半月の白空の青（貴美）
- 初詣鎮守の森の楠太し（正佳）
- 雛祭天使のやうな子供たち（前歩）
- 春障子開けてうれしき光かな（美紗）
- 江ノ島の空に春呼ぶ鶯の笛（一江）

絵画同好会たより

絵画同好会では本年1月に2回目のWEB GALLERYの展示替えを行いました。同窓生の皆さん、どうぞ会員の力作をご覧ください。次回との展示替えは7月に予定しておりますので絵画を趣味とされている方は上田高校同窓会HPにご一緒に作品を掲載してみませんか。



「パイプリーの宿」 依田欣五郎

「初代会長 依田欣五郎氏逝く」



絵画同好会設立の発起人で初代会長の依田欣五郎さん（62期）が去る1月28日に逝去されました。

彼は絵画同好会のみならず関東同窓会にも期代表幹事として貢献され、特に同期の仲間の交流を大切に思い、ゴルフ、旅行、飲み会などの中心にいつも彼が居りました。5年以上前に肺腺癌と診断されて以来、自分の死期を冷静に予想し昨年春には三度の飯より好きだったゴルフをやめ静かに旅立つ準備を整えていった見事な大往生でした。



「柳町風景」 依田欣五郎

写真は彼の死を悼み葬儀に参列した62期の仲間16人です。WEB GALLERYの彼の作品2点を再掲して偲びたいと思います。合掌。

絵画同好会

会長 諸岡健児（62期）



葬儀に参列した62期16名

Outsourcingの知識集団
株式会社 fellow

取締役社長 古畑克巳（69期）
（公認会計士）

東京都千代田区内神田 1-18-11 東京ロイヤルプラザ 1109号
TEL 03-3293-8931 FAX 03-3295-6005
<http://www16.ocn.ne.jp/~fellow/index.html>

櫻田法律
事務所

弁護士 櫻田 喜貢穂（65期）
弁護士 今井 亮（野沢北高校）

〒102-0092
千代田区隼町2-17 バレスサイド千代田3F
Tel. 03-3512-3562 Fax. 03-3512-3563
E-mail : sakura@sakurada-jimusho.com

上田ゆかりの偉人

真田信之〜真田家を守り抜いた男

昨年2022年は、元和8年（1622）真田信之（真田家）が上田から松代へ移封（領地替え）400年の区切りの年だった。真田信之については既にご存じの方も多いので、今回は松代移封を中心に紹介する。

上田城主として―真田伊豆守信之は真田昌幸の長男で信繁（幸村）の兄。天正18年（1590）の小田原の役後は、父昌幸が上田城主として上田領を支配し、信之は沼田城主として北上州を支配した。慶長5年（1600）の関ヶ原合戦で東軍（徳川方）につき、関ヶ原合戦後は昌幸の領地上田領も信之に与えられた。

関ヶ原合戦後の上田城は徳川により本丸・二の丸など中心部は破却されたため、三の丸（現在の上田高校の地）に藩主屋敷を設け、

城下町の整備に努めた。慶長19年

（1614）からの大坂の陣では病気のために出陣できず、長男の信吉と次男の信政が代理として出陣した。

松代移封と松代藩時代―元和8年（1622）、信之は幕府より松代に移封を命じられ、松代領10万石と沼田領の3万石を合わせた13万石を領した。これより藩政の整備、新田開発、城下町建設に努めた。明暦3年（1657）に92歳

という高齢で隠居するまで藩主の地位にあり、真田松代藩の基礎を築き、その翌年、万治元年（1658）93歳で病没した。晩年は沼田が絡んだ家督相続で



真田信之 1566-1658



松代城 太鼓門と前橋（2023年2月撮影）



松代城本丸跡にある「海津城址之碑」



真田宝物館（長野市松城町松代4-1、休館日：火曜日）

康死後7年、また二代將軍秀忠が隠居を表明し、次期將軍職を家光に譲る直前であった。真田家を上田から引き離すことにより、幕府が新たな体制を作るにあたっての不安材料を取り除こうとしたと考えられる。

2. 松代城（かつての海津城）は信之以前は家康の子・松平忠輝や酒井忠勝といった親藩や譜代の名門が配された北信濃の要衝であり、秀忠は信之を要地を任せるに足る人物だと評価していた。結果、沼田領3万石は継承し、かつ3万石加増の移封。松代領10万石は信州では最大の石高だった。

3. しかし信之はこの数年前に沼田から上田へ居城を移し、上田小県地方の統治に本格的に乗り出していたところであった。父昌幸の上田城築城からは40年程度しか経っていないかつたとはいえ、小県は真田氏の先祖よりの土地でもあり、信之にとつては離れがたいものがあつたと思われる。

荻原貴（79期）

幕府や親戚の大名を巻き込んだ騒動が起こり、三代藩主幸道（二代藩主信政の六男）が幼少のため隠居した信之が復帰して藩政を執った。後年、沼田の真田家（信之の長男信吉の家系）は四代で改易になったが、松代の真田家は廃藩に至るまでの250年間、十代の藩主が北信濃四郡を治めた。松代移封の背景

1. 元和8年（1622）は、家

有限会社カニ薬局

取締役 蟹江由美子
（69期）

〒370-0517
群馬県邑楽郡大泉町
西小泉 1-25-1
カニ薬局志部店

電話 0276-62-4455
FAX 0276-62-4455

温泉コンサルタント

地質総合コンサルタント・建設コンサルタント・温泉工事

株式会社 信州エンジニアリング

代表取締役 高田 忍（69期）

携帯電話 090-2146-6000

本社 〒386-0404 長野県上田市上丸子312番地1
TEL: 0268-75-7300 FAX: 0268-75-7302
E-mail: takada1@cocoo.ocn.ne.jp
URL: <http://shin-eng.server-shared.com/>

新千代田総合法律事務所

日本弁護士連合会元会長

弁護士 村越 進（67期）

東京都千代田区神田神保町2丁目3番1号
岩波書店アネックス8階 〒101-0051
電話 03-3239-5360 Fax 03-3239-5361
<http://www.shin-chiyoda.jp/>



「班OB・OG会の紹介」 第6回 硬式野球班 野球部OB会関東支部

顧問 丸山清光 (70期)

上田高校野球部OB会関東支部は、古くは「関東球友会」に始まり、毎年1月に上野・東天紅で開催し、会員の親睦と母校支援を行ってきた。会員の高齢化、逝去に伴い会員の構成も変わり、時代の流れもあり創部120周年を機に新たな発展と上田の本部と連帯を深めるために関東支部に衣替えした。1月末に行われる上田の新年総会を受けて、2月第1日曜日に東京で支部の定期総会と懇親会を行なっている。会員はOB会員と賛助会員があり、枠に捉われない交流を実施し、本部と支部の会員交流も行なっている。また、9月に「野球を面白くする会」(仮称)を企画する計画を進めている。

硬式野球部(班)の創立120周年記念講演会(上田高校野球部OB会主催)が、2022年12月4日に上田文化会館ホールで行われた。基調講演(講師は小生)と六大学の野球部に進んだOB5名によるディスカッションの2部構成で行われ、リモート参加も含めて約150名の参加を得た。当日の講演内容をピックアップする。上田中学が創立された1900(明治33)年に野球部が創設。その

の源流は1903(明治36)年に行われた早慶戦第1戦に、本校出身で早慶戦初の勝利投手の桜井弥一郎(現佐久市出身)とともに慶應の主将で出場した本校出身の宮原清(現青木村出身・初代日本社会人野球協会会長)が上田支校時代に突っつたとの記述がある。早慶戦第1戦が行われた年に、上田中学の分校だった野沢分校が独立し野沢中学(現野沢北高)となった。それ以来野沢北高との交流は続き、昨年7月に県営上田球場で120周年記念交流試合として両校が対戦した。



120周年記念講演会全景

部顧問を経て、雑誌「ベースボール」(旧)を起こし、後に衆議院議員となつている。慶應野球部創始のころ、本校出身選手の活躍は目覚ましく、以来本校野球部は慶應の流れを汲むこととなった。

慶應の宮原、桜井の慶應入部以来、120年で六大学野球に進んだ本校選手は確認できただけでも32名(早稲田2、慶應12、明治13、法政1、立教1、東大3)にのぼる。

慶應より明治が多いのは、本校野球部が1957(昭和32)年夏の甲子園初出場に導いた木村頌一(旧飯田中学出身)監督と今は亡き明治の島岡吉郎(高森町出身)監督の縁だった。島岡は故郷で幼少

の頃木村から野球を教わり、以来木村を野球の師(大学では応援団長)と仰ぎ、明治の監督就任後、木村が上田松尾高の監督に就任すると、木村を支援するために明治から本校にコーチを派遣してか



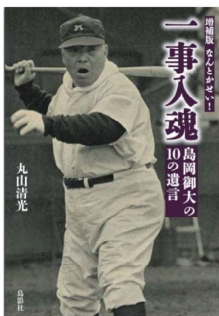
講演中の丸山さん

年近い長いトンネルが続き、関東のOB連も気を揉んでいる。しかし、多様化が進む現代社会で甲子園だけが高校野球ではないという動きが全国で進みつつある。120年の歴史を汲む上田高校野球部が、信州で新たな高校野球像をつくり、選手が躍動する姿を見続けたい。それには、選手、監督だけでなく、学校、OB会、後援会のチームワークとイノベーションも必要だ。その一端を関東支部が担う。東京から上田まで新幹線で1時間半の時代。母校支援とともに大勢の関東OBが現役の応援に上田へ足を運んで欲しい。

増補版 なんとかせい！ 一事入魂 島岡御大の10の遺言

著者：丸山清光 (70期)
元明治大学野球部監督、島岡吉郎が残した銘言を教え子が記す
2023年1月発売 鳥影社刊
定価1,980円(税込) 電子版同時発売

※ご注文の方は下記へご連絡ください
(レターパック、到着後払い、郵便振替票同梱)
合同会社北海道信州グッドラボ 代表 丸山清光
①E-mail: hokkaido.shinshu@gmail.com
②SMS: 080-5422-6565
③ハガキ: 〒270-2266 松戸市常盤平西窪9-5



野球部は1988(昭和63)年夏に2回目の甲子園出場を果たし3回目の出場が期待されるが、1996(平成8)年以来、県大会のベスト4からも遠ざかり、30

関東同窓会アーカイブスクロール

HP「生ヒストリー温故知新」より（前編）

近藤正昭（69期）



近藤正昭さん（50期）
第12代会長

令和3年（2021年）関東同窓会では第60回総会を開催。昭和23年に旧制上田中学は上田松尾高等学校と改称され、昭和28年上田松尾高校同窓会東京支部設立総会開催。準備会を経て昭和33年第1回総会。昭和59年「関東同窓会」に改称され現在に至っている。40周年を迎えているが、伝統ある同窓会で運営にご尽力された方々の生の声をきいてみたい。

関東同窓会HPで「生ヒストリー温故知新」として掲載している。「同窓会への想い」を込めてお届けする。

*文中敬称略

1998年長野で冬季オリンピックが開催され、同窓生多数が関係者として活躍。母校ではホームページが開設された。関東同窓会では総会が36回を数え、旧制上田中学最後の卒業生で第12代会長薮滋（50期）は、より若いOBや増加するOGを加えた幅広い組織となっていく時期で「同窓会は経歴や世代を超えて継承発展させることに意義がある。参画しやすい活動の多様性や母校とのつながりを深める工夫をした」。

石井光春（第14代会長・54期）

は同窓会でもジェンダー格差を感じ「母校の卒業生に女性が増えていた時期で、積極的な参画を考えた」。また「普段お付き合いのない者同士が懇親できる、まさに同窓会の趣旨にそっている」と考えゴルフ同好会を発足（2002年）させ、20年以上たった現在も春秋に開催され貴重な同窓生親睦の場となっている。



石井光春さん（54期）
第14代会長

最初に幹事を務めた宮島光男（55期）は現在まで唯一連続して出場し、「多くの先輩後輩に知己を得たことで、この高齢化社会でもそれなりに充実した生活を送っている。同じ古城の門をくぐってきた仲間として孤独化しつつあるこの時代に同窓会の活動が少しでも広

がってくれることを願う」。母校創立100周年。

女性初の会長となった前田喜美子（第15代会長・54期）は「違う年代の人々とのふれあいは知らないことに出会う絶好の機会、後日良き思い出になる。HPで「女性同窓生エッセイ一期一会」も始まり大変うれしく思っている」。総会では発足間もないダンス同好会が盛り上げ、女性で初参加も目立った。



前田喜美子さん（54期）
第15代会長

成田邦夫（56期）は上田球友会会長として活躍し、幹事長時代、母校に関東から会員を派遣し生徒に様々な職業経験についての講演を行い好評を博した（社会講座開始）。松尾倶楽部ではシンボルマークが誕生し積極的な活動をしている。笠井徳爾（61期）は幹事長時代三番町の新事務所移転で尽力し、「同窓会運営はボランティアで成り立っている。各案件は許される時間内で意見交換し自信をもって活動してほしい」。母校では新入生で初めて女子が男子を上回り、初の「女性同窓生の集い」が開催され関東からも多数参加。華

やかな演奏会を実施した第48回総会（2009年）実行委員長の岩井重一（62期）は「同窓会は人間修業の場であり、同期の多くは様々な機会を通じて交流を深めており、人生でかけがえのない友人」。新年会ではスタートしたばかりの裁判員制度について講演。

アニメ「サマーウォーズ」上映会が開催（2010年）されたのは白井透（60期）が第16代会長の時。「上田の風景がふんだんに登場し、当会での上映にうつつつけ、300人に及ぶ同窓生の参加があり満足の声が多く印象に残った」。苦労が伴ったが幹事長の栗山正雄（62期）は「同期の映画関係者の協力もあり開催にこぎつけた」。また「会員管理を充実させ、財務改善に取り組んだ」。白井は語る「多感な時期に学び舎を共にした高校同窓生との縁は濃くすればするほど、意義深く有益な影響を与えてくれる。益々多くの会員が関東同窓会に関心を持って、参加、参画されることを願っている」。



白井透さん（60期）
第16代会長

*以下次号

eclat 税理士法人 エクラコンサルティング
株式会社 エクラコンサルティング

資産税プロ集団 お客様の事業承継を成功へ導く

代表社員 税理士 田中 誠 (72期)

〒102-0094 千代田区紀尾井町 4-1
ニューオータニガーデンコート 8階

TEL : 03-6866-8800 FAX : 03-6866-8801
http://www.eclat-c.com/

土屋法律事務所

東京都港区虎ノ門1丁目1番15号
三田ビル3階 (〒105-0001)
TEL 03-3580-8588
FAX 03-3539-7057

弁護士 土屋耕太郎 (68期)



関連団体の紹介 東京小諸会

シリーズ4回目は東京小諸会を
同会会長の松井石根さん(60期)
にその60年の歴史を振り返りなが
ら紹介していただきます。

銀行会長、白鳥映雪画伯等錚々た

る小諸の出身者が名を連ねている。

2. 東京小諸会の目的

東京小諸会の目的は、東京小諸
会信条に「本会は東京都及びその
周辺に在住する小諸出身者とその
関係者をもって組織し、会員相互
の親睦を厚くし、その向上と郷土
の発展並びに社会文化に貢献する」
とある。会員は往時は500名程
いたが現在は350名の登録会員
である。会費は無料である。

3. 東京小諸会の主な活動

年1回の総会及び懇親会(毎年

1. 東京小諸会の歴史
東京小諸会は昭和38年(19
63年)3月3日、小諸町長、小
諸市長、参議院議員であった小山
邦太郎氏が発起人代表者となり、
弟の小山敬三画伯、樫山純三オン
ワード樫山創業者や小山五郎三井



創立60周年記念懇親会

11月の第2土曜日)、年4回の役
員会、年1回の会報誌、年4回の
四季報の発行(会員、小諸市及び
小諸市関係団体―区長会、公民
館、学校、図書館等―東京小諸会
関係団体、協賛企業等に配布)、

H Pの作成、小諸ふるさと市民及
び小諸子どもふるさと市民の加入
促進、ふるさと納税(One hundred
000―100万円のふるさと納税
者を100名募集する)の推進等
である。会の事業計画を8項目に
分類して実施している。

4. 60周年記念総会、 記念式典、記念懇親会

毎年11月に実施してきた定例総
会及び懇親会がコロナの影響によ
りここ2年間は一堂に会しての会
が実施できず、紙面総会で対応し
た。昨年度は記念すべき年度であ
ったので対面での会が開催できて
ありがたく思っている。

例年の懇親会は立食形式である
が、今回は初めて円卓方式により
実施した。その関係で懇親会のテ
ーブル数が最大18卓であり、1卓
6名の108名が限度であったが、
例年にも劣らず100名程の参加
者で遜色なく実施できた。立食形
式と円卓形式では事前の準備の手
配が著しく違ふことを実感した。

5. 総会、式典、懇親会の次第

例年通りの総会に続き60周年記



子どもふるさと市民の小泉小諸市長訪問の様子

念式典を行った。60周年の歩みの
概要を映写し歴史を振り返るとと
もに会に貢献した役員、会員に感
謝状を贈呈して、来賓から祝辞を
頂いた。特筆すべき事業は島崎藤
村の「千曲川旅情のうた(二)」
詩碑の建設資金への協力である。
東京小諸会で資金の25%を寄付し
た。また、子どもふるさと市民の
小泉小諸市長への訪問も特筆すべ
き事業の初めての実施である。

6. 今後への課題

(1)会員の高齢化に伴う若者層、
青少年を含めた年齢階層の適切な
バランスの組織の活性化、(2)個人
会員とともに法人会員の参加の勧
誘、(3)財政基盤確保の為に組織の
活用、(4)他の同郷組織との連携の
検討と推進、(5)小諸市の各種行事

への積極的な参加、(6)東京小諸会
の会員になるメリットの開発、等
これらを課題として取り組んでい
く。

7. 他団体との連携を

故郷を中心とする組織も単独で
の存在が今後難しくなっていくの
ではないか。いくつかの同様な組
織が連携して故郷への思いを繋げ
る活動ができないだろうか。それ
ぞれの故郷と在京の故郷団体が共
存共栄できることを願いながら東
京小諸会の活動を続けていきたい。

東京小諸会

会長 松井石根(60期)

東京小諸会 会員募集中



- ・小諸ふるさと市民・小諸子どもふるさと市民も受付中
- ・個人、法人の参加をお待ちしています

会 長：松井石根(60期)
事務局長：原口慎二
〒344-0067 春日部市中央1-1-5小島ビル6F
TEL: 048-796-5391 FAX: 048-796-5392
URL: <http://www.komoro-kai.net>
E-mail: office@komoro-kai.net

2022年度会務報告案

(2022年4月1日～
2023年3月31日)

▼全般
コロナ禍が収まらないなかでの同窓会活動であったが、人数制限やリモート参加併用などの工夫を凝らし、予定された行事、会議は全て実施することができた。

▼第61回総会・講演会・懇親会
2022年6月25日如水会館にて開催。74期を中心とした実行委員が運営を担当。コロナ対策として100名の人数制限を設けた。(リモート参加を含めて103名参加)小宮山伸之さん(74期)の講演、着座形式の食事会(懇親会)を行った。

▼2023年新年会
2023年1月21日喜山倶楽部(日本教育会館)にて開催。竹内通香さん(110期)のグランドハープ、山極通香さん(110期)のピアノによるデュオコンサートを楽しんだ。引き続き、着座形式の食事会(懇親会)を行った。参加者は68名。

▼諸活動
・ゴルフコンペを4月1日、11月4日、3月31日に開催。
・日帰り小旅行(葛飾柴又散策)を9月16日に実施。参加者11名。
・女性同窓生の会を10月16日にトキョーコンサーツ・ラボにて開催。

▼赤松小三郎研究会の講演会を12月10日に開催。

▼会報

5月下旬に第104号、12月下旬に第105号を発行した。

▼年会費納入状況

年会費納入キャンペーンを実施

したが、2,590,000円で予算比93%、前年比94%になった。

▼基金活用事業
300,000円繰り入れ予算に対して、新年会アトラクション費用、年会費納入促進活動などで294,000円を使用した。

▼その他
クレジットカードでの年会費及び寄付金の納入システムを4月より導入した。

2023年度会務計画案

(2023年4月1日～
2024年3月31日)

▼全般
社会情勢を鑑みながら、コロナ禍以前(2019年)の活動に戻すように計画、活動予定。

▼第62回総会・講演会・懇親会
6月24日(土)如水会館にて開催予定。実行委員は75期、80期が中心。

▼2024年新年会
1月20日(土)喜山倶楽部(日本教育会館)にて開催予定。

▼諸活動
・ゴルフコンペを11月に開催予定。(春のコンペは前年度3月に実施)
・銀座で名画鑑賞と食事会を開催予定。
・赤松小三郎研究会の講演会を11月に開催予定。

▼会報

5月下旬に第106号、12月下旬に第107号を発行予定。

▼基金活用事業

300,000円繰り入れ、第62回総会への母校吹奏楽班の招聘費用、年会費納入促進活動、新年会アトラクション費用に活用予定。

2022年度決算案 (2022年4月1日～2023年3月31日)

単位:円

収入の部			
科目	予算	決算	差額
前期繰越金	2,328,441	2,328,441	0
総会費収入	600,000	599,000	-1,000
会報広告料	900,000	910,000	10,000
年会費収入	2,800,000	2,590,000	-210,000
会議費収入	600,000	743,700	143,700
寄付金収入	500,000	678,000	178,000
雑収入	0	0	0
受取利息収入	0	14	14
基金より繰入	300,000	294,061	-5,939
(小計)	5,700,000	5,814,775	114,775
合計	8,028,441	8,143,216	114,775

支出の部			
科目	予算	決算	差額
総会費	1,050,000	991,733	-58,267
会報費	2,450,000	2,520,100	70,100
交通費	60,000	107,668	47,668
通信費	50,000	43,577	-6,423
会議費	750,000	1,203,324	453,324
渉外費	50,000	37,621	-12,379
印刷費	40,000	22,406	-17,594
事務費	720,000	707,461	-12,539
雑費	180,000	121,340	-58,660
委員会推進費	50,000	47,133	-2,867
基金活用事業費	300,000	294,061	-5,939
(小計)	5,700,000	6,096,424	396,424
次期繰越金	2,328,441	2,046,792	-281,649
合計	8,028,441	8,143,216	114,775

2023年度予算案 (2023年4月1日～2024年3月31日)

単位:円

収入の部			
科目	2023年度予算	2022年度決算	差額
前期繰越金	2,046,792	2,328,441	-281,649
総会費収入	1,750,000	599,000	1,151,000
会報広告料	950,000	910,000	40,000
年会費収入	2,500,000	2,590,000	-90,000
会議費収入	950,000	743,700	206,300
寄付金収入	650,000	678,000	-28,000
雑収入	0	0	0
受取利息収入	0	14	-14
基金より繰入	300,000	294,061	5,939
(小計)	7,100,000	5,814,775	1,285,225
合計	9,146,792	8,143,216	1,003,576

支出の部			
科目	2023年度予算	2022年度決算	差額
総会費	2,000,000	991,733	1,008,267
会報費	2,450,000	2,520,100	-70,100
交通費	170,000	107,668	62,332
通信費	40,000	43,577	-3,577
会議費	1,100,000	1,203,324	-103,324
渉外費	150,000	37,621	112,379
印刷費	20,000	22,406	-2,406
事務費	700,000	707,461	-7,461
雑費	120,000	121,340	-1,340
委員会推進費	50,000	47,133	2,867
基金活用事業費	300,000	294,061	5,939
(小計)	7,100,000	6,096,424	1,003,576
次期繰越金	2,046,792	2,046,792	0
合計	9,146,792	8,143,216	1,003,576

運営基金 (2022年度決算案)

単位:円

科目	前期繰越	当期収入	当期支出	期末残高
運営基金	10,046,757	0	294,061	9,752,696
同利息	0	167	0	167
合計	10,046,757	167	294,061	9,752,863

運営基金 (2023年度予算案)

単位:円

科目	前期繰越	当期収入	当期支出	期末残高
運営基金	9,752,863	0	299,840	9,453,023
同利息	0	160	160	0
合計	9,752,863	160	300,000	9,453,023

運営基金・一般会計総括表 (2023年3月31日現在)

単位:円

科目	金額	科目	金額
定期預金(スーパー定期)	9,592,973	運営基金	9,752,863
普通預金	159,890		
郵便振替口座	329,468	次期繰越金	1,866,792
普通預金(口座振替用)	129,607		
普通預金(会計長口座)	1,407,717		
合計	11,619,655		11,619,655

定期預金/普通預金 : みずほ銀行 兜町支店
郵便振替口座 : 日本橋郵便局
普通預金 : 三菱UFJ銀行 新丸の内支店
普通預金 : auじぶん銀行 あお支店



歴史散歩で 心身共に充実

2022年の64期生はコロナ感染症予防をして、東京と信州の歴史を訪ねて散策した。

第1回「八王子歴史散歩」は7月24日、滝山城跡と八王子宿を散策。滝山城は北条氏の城で「続日本百名城」に選定されている。堅固な構えで武田信玄の攻撃にも耐えたが、城主・北条氏照はより堅固な城として八王子城を築城して移った。

この後、甲州街道・八王子宿入口の竹之鼻一里塚跡に移動して甲州街道を歩いた。八王子宿を整備した大久保長安の陣屋跡には記念館ができていた。

第2回は10月1日、八王子城跡トレッキング。日本百名城に選定されているので、高尾駅前バス停は長蛇の列。バスを降りた所にあるガイドダンス施設でパンフレットをもらい登城開始。金子曲輪、小宮曲輪、八王子神社を経て登ること40分、本丸跡に着いた。

中腹まで下って、城山川沿いの道を上り、大手門跡から虎口を経て御主殿跡まで上った。八王子城は巨大な山城だったが、豊臣秀吉の北条攻めの時に前田・上杉軍に



八王子城ガイドダンス施設前 10月1日

攻められて一日で落城した。

第3回は10月29日。片倉駅から片倉城跡に登り、麓の慈眼寺を参拝した後、「絹の道」を歩いた。安政6年に横浜が開港し、その後、鉄道が発達する明治の中頃まで、上野、武蔵、甲斐、信濃の生糸は中山道や甲州街道を通って八王子宿に集められ、横浜へ運ばれた。八王子から横浜までの絹の道の一部は今も自然歩道として残り、絹商人の屋敷跡が「絹の道資料館」として公開されている。

資料館見学後、絹の道沿いにある小泉家屋敷（日本遺産）を見学した。大きな茅葺き屋根はきれいに整えられ、屋根の上には養蚕のための気抜きがついている。

信州の第1回は「木曾義仲挙兵の地巡り」を4月16日に行った。

丸子グラウンドに集合して、岩谷堂観音（義仲戦勝祈願寺）、義仲館跡、依田神社、依田城主館跡などを巡り、依田城跡（標高804・6m）に登頂した。

第2回は11月5日、上田駅から常田館製絲場（国・重文）、毘沙門堂（佐久間象山・赤松小三郎勉学の地）、上田宿本陣跡、高市神社、丸山邸の上田城石垣、芳泉寺（小松姫の菩提寺、仙石氏御霊屋）、上田城跡などを巡った。



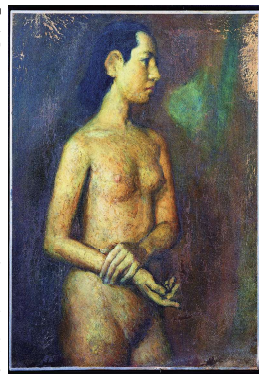
常田館製絲場 11月5日

清水計枝（64期）

無言館「この一枚の絵に想うこと」

「あと五分、あと十分、できればこの絵を描いていたい。」

添え書きには、確かこのあとに



『裸婦』73.0×50.4 日高安典 鹿児島県生 享年27歳

「既に家の表には彼の出征を祝うために近所の皆さんが大勢集まっている…」という内容が続く。

「涙無くしては語れない状況」である。この絵は無言館の入口を入ってすぐ右の壁に飾られている。右隣には日高安典さんの自画像が並ぶ。

「そして、安典さんは、昭和十九年夏、出陣学徒として満州に出征してゆきました。出来ることなら、出来ることなら、また生きて還ってキミを描きたい……といひながら。」（1999年8月15日 無言館感想文ノ1トより抜粋）

私が初めて無言館を訪れたのは3年前。当時予備知識は無かったがこの絵が一番印象に残った。そして今年2月、もう一度この絵を観たくて再訪した。昨年8月、日本テレビ系列で無言館がドラマとして取り上げられ、この絵に関する更に深いエピソードを知ったか

らだ。ドラマではこの絵のモデル役を壇ふみが演じていた。彼女ははるばる鹿児島から無言館を訪れ、55年ぶりにこの絵と再会した。彼女は「お婆ちゃんになるまで」独身を通した。

荻原貴（79期）

〈一般財団法人

戦没画学生慰霊美術館「無言館」
上田市古安曾字山王山3462
TEL 0268-3711650
休館日：火曜日〉



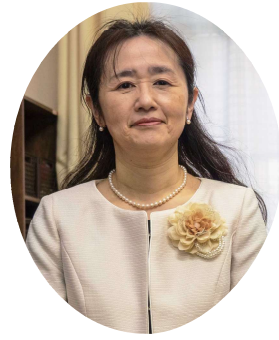
戦没画学生慰霊美術館「無言館」

司法書士法人
リーガルオフィス白金
代表社員 飯田 茂幸（90期）
〒108-0072 東京都港区白金1-25-13
TEL 03-6277-3413
FAX 03-6277-0608
アインス白金402



「新しい学び」に向けて

上田高等学校 校長 宮下美和



4月1日付けで、上田高等学校の校長として着任いたしました。

関東同窓会の皆様には、日ごろから様々な面で本校の教育活動に対してご支援いただいておりますことに、まずは感謝と御礼を申し上げます。

私自身、大学に入学した頃、関東同窓会からお招きをいただき、緊張しながら総会に参加させていただいた記憶があります。大勢の先輩方が、関東で活躍されていることを知り、まったく知り合いのいない東京でしたが、心強く感じました。

さて、令和5年度の入学式を4月7日に挙行いたしました。昨年までは、新型コロナウイルス感染症による制約がありました

負しております。

今年は金子同窓会長様をはじめ3名のご来賓をお迎えし、保護者の皆様にも式場で参加いただくことができました。全日制320名、定時制25名の新入生を迎え、総勢1024名で令和5年度のスタートを切りました。新型コロナウイルス感染症に引き続き注意しながら、なるべくコロナ前の通常運転の教育活動に戻してまいりたいと考えております。

本校は、令和2年4月からWWL(ワールド・ワイド・ラーニング)構築支援事業におけるプログラム開発拠点に指定され、共同実施校である松本県ヶ丘高等学校、15校の県内連携校、さらに4校の海外連携校とともに学びのネットワークの構築に取り組んでおります。平成27年にSGH(スーパー・グローバル・ハイスクール)に指定されて以降、探究的な学びや国際的な学びを実践し、目標とする「将来、国際的に活躍できるグローバル・リーダーの育成」に一定の成果をあげてまいりました。歴史と伝統を誇る一方で、県内はもとより全国的にも先端を行く学びを実践していると自

逆風を力に変えて



121期生卒業式 2023.3.1

負しております。コロナ禍でも生徒たちはたくましく学び、課題研究をおして社会課題にも目を向けています。商店街活性化や校舎の断熱工事などの自主的な活動に取り組む生徒もいます。令和4年度には高校生国際会議を実施し、対面とオンラインの併用で県内外・国外からおよそ200人が参加しました。地域の大人や他校・海外の生徒とつながり、大いに刺激しあう生徒たちの様子を見るにつけ、机上で学ぶだけでなく、「外」とつながって学ぶことの重要性を感じています。

【プロフィール】

上田高等学校第84期生。平成2年度から平成7年度まで上田高等学校定時制で勤務、平成27年度から令和元年度まで同校全日制で勤務。令和4年度同校全日制教頭をを経て、今年度学校長に着任。専門教科は英語。上田四中出身、高校時代は演劇班、趣味は旅行。

年が明けて、何度も訪れる寒波に凍えていた上小地区にも、春の訪れが着実にめぐってきていることを感じさせる弥生吉日、121期生の卒業証書授与式が、本校体育館にて挙行されました。

振り返りますと、卒業生の皆さんは、3年前、入学後まもなく長期間の休校という前代未聞の試練を課された学年でした。その後もコロナ禍の中、学習活動や特別活動等様々な場面で制約が課せられ、思うに任せない学校生活に翻弄されてきました。

そんな3年間の学校生活を振り返って、卒業生代表の小牧真夕さ

土屋綜合法律事務所

弁護士 土屋 文男 (69期)

〒102-0073

千代田区九段北1-3-3九段下東急真光ビル4階・8階

TEL: 03-3512-0211 FAX: 03-3512-0214

んは、「苦境に負けることなく、各々が、勉強、班活など、自らのやるべきことに向き合い、挑戦し、仲間たちと切磋琢磨した3年間、何よりも得難い私たちの財産となった」と答辞の中で述べています。

できないことを嘆くのではなく、できることを探して懸命に取り組む中で、逆風の経験をストロングポイントとして活かしていくという、したたかな生き方を身につけている生徒が多くいることに、感銘を受けました。

同窓会係 伊藤浩治



世界一幸福な高校生

として卒業させる。

新1学年担任 神津純

この三年間、日本中のすべての方が大切な時間を、夢にまで見た挑戦を、平凡な日常を手にすることなく過ごさざるを得ませんでした。本年度迎え入れた124期生も同様です。彼らは中学入学直後の2か月を失いました。彼らだけが特別なわけではありません。それでも、はにかみながら、緊張しながら入学式を迎えた320人の彼らと、上田高校で本当に良かったと思え

る千日をと共に過ごしていきたいと思えます。世界一の充実感を分かち合いたいと思います。



入学式の様子 2023.4.7

大きく成長した1年間

旧1学年主任 横山智典

1学年では、学年目標である「至高の望」を実現するため「主体的で深い学び」を意識して1年間様々な活動に取り組んできました。

上田高校 NOW

8月にはキャリア学習の観点から「社会人入門講座」を開き、12名の同窓生をお招きしました。講座を通して、

社会には様々な職業があることを知り、その魅力・やりがい・価値観等の職業理解を深め、自分の考えと比較しながら進路選択に生かしていく姿が見られました。11月には、主体的な学びの実現を目指して1泊2日の「学習合宿」を実施しました。自ら学習計画を立てて自分に適した学習方法を発見したり、集団生活でのコミュニケーションのあり方を学んだり、大きく成長する姿が見られました。来年度はさらに、進路実現を視野に入れた深い学びを目指すことになり。同窓会の皆様からの



学習合宿 軽井沢プリンスホテル 2022.11.24

2年生は今

旧2学年主任 丸山賢一

2年生は今、新学年の特別編成授業を受けています。すでに新3学年は始まっています。さて、この1年間で最も印象的なことは昨年11月に実施した3泊4日の京都大阪方面への研修旅行です。中学3年時に修学旅行に行けなかった生徒たちにとって貴重な経験となりました。グローバルな活動も続いていきます。オンラインで、台湾の高校との交流を行い、ポストンとマニラの2プログラムも行われます。ま



京都三十三間堂にて 2022年11月

定時制3修生7名が卒業

旧3学年担任 中村俊文

入学当初から2か月間の一斉休業。中止や縮小を余儀なくされた学校行事。先が見えない不安で始まった高校生活でしたが、年を追うごとに活気のある定時制が戻ってきました。

3年の松尾祭では若いエネルギーが存分に発揮されました。定時制恒例のeスポーツ、販売に加え「射的」や「装飾」の部門を立ち上げ、最後の文化祭を大いに盛り上げてくれました。

修学旅行では神戸・大阪・京都に行ってきました。楽しみました。班別研修、思いっきりはじけたUSJ。生徒たちの心からの笑顔は



ユニバーサル・スタジオ・ジャパンにて

忘れられません。行事や交流があつてこそその高校生活、そう感じた瞬間でした。仲間とのかけがえのない思い出は、生徒たちにとって大切な宝物です。この経験を糧に今後も大いに活躍してくれることを願っています。

た、グローバルスタディーズ報告会を完全対面で実施し、カンボジア・井戸プロジェクトも現地でも実施されます。ともに3年ぶりです。勉強、探究活動、班活と忙しい日々を送っている生徒たちです。1年後、がんばっている生徒たちの進路希望が実現することを願っています。



上田高校 NOW

柔軟な生徒会 生徒会長 高鹿将達



生徒会 長の高鹿将達です。趣味のスキーを始め

めてから7年目になりました。今年はスキー場で2年前には考えられないほど多くの外国人を見かけました。コロナ禍以前の生活が近いのだと感じ、いよいよ生徒会もミニコロナへと移行していきます。そんな大切な時期に生徒会長の役に就かせていただいています。

松尾祭をはじめ様々な行事が縮小されていきましたが、それを元に戻すというのはとても大変だと感じています。しかし、生徒会役員一同生徒のみなさんを第一に考えながら、より良い学校生活を求めて自分たちができることを常に考える日々を過ごしています。生徒会は今重要な局面を迎えています。ミニコロナにふさわしい生徒会を作るべく全力を尽くします！

122期バドミントン班 男子バドミントン班 顧問 御子柴恭介

「長野県新人体育大会ベスト4」

3年生が引退をし、新体制となり最初に掲げた目標。キャプテン、班長が中心となり行った、活動の質向上。班員全員が学んだ、活動を行えることへの感謝とそれを行動で示すことの重要性。そして、練習に明け暮れる日々。

迎えた12月、長野県新人体育大会。団体戦は2つのダブルス、3つのシングルの勝敗で勝者が決まる。大会へ出場することができない選手の気持ち、上田高生として

「とつきよう総文書道班顧問」 2022(書道部門) 竹内修一

2018年に長野県で開催された第42回全国高等学校総合文化祭も、コロナ禍を乗り越え今年度は46回大会が東京都美術館で開催されました。書道班2年、石井しなのさんが県代表として選抜され出品しました。作品は「3尺×8尺」(90cm×240cm)という大きなもので、県内ではほぼ見ることはないサイズです。下準備から半年近くかけて制作しました。各都道府県の代表となった生徒たちが、精魂込めて仕上げた300点の作品の中から「特別賞」をいただき、努力を認めていただきました。直接作品を目の当たりにした本人にとって強い刺激となったようで、現在は連続して選

上の中宮感電壺觀開歩西城之陰踏高閣之下察辰土徽覺有潤回而以枝渠之有泉隨而涌出乃承以石控引為一渠其清若鏡味甘如體南注丹寶之古東度於雙閣實青瑣紫帶紫房歌揚清波蕩風機可以華養正注可激堂心神聖映群形潤生萬物同恩思之不竭將女澤常流匪唯乳之特蓋亦坤冠子口聖人之德上太清下及太厚及萬靈功得體之正則體泉出於閭庭騰食不貢穀則體泉出飲之令人壽東觀漢記曰光武中元元年體泉出於百石相趨動也我后國懷攝挹而帝有難休勿休不絕聞於往昔是以百寶取驗於當今斯乃上帝玄符天子今德皇巨之末學所能至顯但職在記言法書事不可使國民美有遺典常歌陳寶錄爰勒新銘



特別賞受賞の石井しなのさん

全国高等学校総合文化祭特別賞

出された令和5年度開催の「鹿児島大会」に向け、新しい作品を制作中です。他にも3年ぶりに開催された長野県展では高校の部「第1席」として信濃毎日新聞に掲載されました。高校生が出品可能なようになった読書法展でも入選するなど、年間を通して活躍しました。他の班員にも大きな刺激となり、同様に上位入賞を多くの生徒が果たしました。新年度においても、さらに頑張つて参ります。



令和4年東信大会新人戦で優勝

ことぶき法律事務所 弁護士 林 幸平 (74期)

東京都新宿区新宿 2-19-13
坂善第一ビル8F 〒160-0022
TEL 03-3226-0260
FAX 03-3226-0290
URL <http://www.kotobuki-law.com>

上中居ファミリークリニック 医学博士 清水 雄至 (79期)

〒370-0851
群馬県高崎市上中居町411
TEL: 027-326-4155 FAX: 027-326-4156
E-mail: yujikiyomilisatiger62@gmail.com



上田高校 NOW

国公立現役生合格 167名！

過年度生は 40 名合格

日頃は上田高校の教育にご理解とご協力をいただき厚く感謝申し上げます。今春の卒業生は入学時よりコロナウイルスの影響により、2か月以上の休校を余儀なくされた上、授業開始後もたびたび休校が行われた学年でした。今年度は共通テスト3年目で、昨年度のような急激な全国平均点の低下はなかったものの理科では得点調整もあり、大学への出願に混乱がありました。そのような中で、強い意志を持ち志望校を目指して頑張った現役生・過年度生は健闘したといえます。

国公立大学は現役生が百六十七名、過年度生が四十名合格をしました。現役生では名古屋大学が九名、東北大学が六名、京都大学が二名のほか、北海道大学、大阪大学、東京工業大学が各一名の合格でした。また東京医科歯科大学医学部に一名合格に加え、過年度生の国公立大学医学科が五名と医学科の合格も多かったと言えます。私立大学では早稲田大学・慶應義塾大学・青山学院大学の合格者が増加しています。入試制度の多様化や学習内容の変化が進む中で、これからも保護者・地域社会から信頼される人材育成を目指し、生徒の希望を実現できるように進路指導を行ってまいります。同窓会の皆様には今後もお力添えをよろしくお願いたします。

進路指導主事 甲田泰広

2022年度の進路状況 (合格者数)

上田高校進路指導室調べ (3月末現在)

大学名	現役	既卒	大学名	現役	既卒	大学名	現役	既卒	大学名	現役	既卒
国立大学計	133	33	長岡造形	3		昭和薬科	2		早稲田	7	4
北海道	1		新潟県立	1		芝浦工業	2	5	神奈川	15	2
北海道教育	2		富山県立	1		順天堂	7	1	神奈川工科	2	
弘前		1	金沢美術工芸	1	1	上智	3	6	相模女子	1	
東北	6	2	公立小松	1		女子美術	10		新潟医療福祉	2	
山形	2	1	福井県立	1		成蹊	4	2	金沢学院	1	
福島	1		都留文科	3		成城	5		金沢工業	7	
筑波	4		長野	1		専修	15		佐久	3	
宇都宮	2	1	長野県看護	1		創価	5		清泉女学院	1	
群馬	7	1	長野県立	2		大正	2		長野保健医療	2	
埼玉	3		愛知県立	1		拓殖	1		松本	4	
千葉	5		愛知県立芸術	2		玉川	1	5	松本歯科	1	
東京医科歯科	1		大阪公立		1	多摩美術	4		岐阜聖徳学園	2	
東京学芸	2	1	京都府立	1		大東文化	3		常葉	4	
東京工業	1		福知山公立		1	中央	13	6	中京	6	1
東京農工	1	2				津田塾	6	3	中部		1
一橋		2	国公立大学計	167	40	帝京	4		名城	2	2
横浜国立	1					東海	8	1	鈴鹿医療科学		2
長岡技術科学	1		私立大学計	389	129	東京医療学院	1		京都産業	1	
新潟	6	2	日本医療		1	東京家政	2		京都女子	1	
富山	17	4	東北医科薬科		1	東京経済	1		京都精華	1	
金沢	11	5	国際医療福祉	6	1	東京工科	1		同志社	2	2
福井	2		獨協医科	1		東京工芸	1		龍谷	2	1
山梨	2		群馬パース	2	1	東京女子	5		立命館	10	10
信州	34	3	高崎健康福祉	4	1	東京造形	1		大阪芸術	1	
静岡	5		城西	1		東京電機	1	3	関西	1	
名古屋	9	1	獨協	3		東京都市		1	福岡	1	
三重		1	日本医療科学	1		東京農業	2	2	立命館アジア太平洋	1	
滋賀	1		文教	11		東京薬科		2	近畿	6	
京都	2	1	江戸川	2		東京理科	8	7	東京有明医療	1	
京都工芸繊維		1	聖徳	1		東邦	1	1	その他の大学	4	
大阪	1	1	千葉工業	3	1	東洋	30	6			
奈良教育	1		青山学院	10	2	日本	11	10	公立短期大学		
奈良女子	1		亜細亜		1	日本歯科	2		私立短期大学		
広島	1		桜美林	1	1	日本女子	3		海外の大学		
山口		1	大妻女子	2		日本赤十字看護	1		文部科学省所管外の大学校		1
大分		1	学習院	3	1	法政	14	8	専門学校等	5	
公立大学計	34	7	杏林		1	武蔵	1		就職		
茨城県立医療		1	北里	4	3	武蔵野	5				
群馬県立女子	1		慶應義塾	4	4	武蔵野音楽	1				
高崎経済	7	1	工学院	2	4	武蔵野美術	8	1			
前橋工科	1	1	國學院	1		明治	14	6			
千葉県立保健医療	1		駒澤	6		明治学院	11	1			
東京都立	4	1	昭和	2		明星	3	1			
川崎市立看護	1		昭和女子	1		立教	3	3			



《年会費納入者一覧 (2023年3月末現在)》

- ▶年会費納入にご協力いただき、ありがとうございます。一覧は2022年以降の年会費を納入された方です。
- ▶名前の後の数字はその年度まで納入したことを示しています。(例：2023=2023年度まで納入済み)
- ▶年度4月から満80歳を迎える期の会員は納入免除です。
- ▶過年度分未納の方は、さかのぼって納入する必要はありません。納めていただいた時点からカウントします。

※お問い合わせ先：事務局（幹事長）平林一央まで
 TEL：03-5201-3979（関東同窓会事務所） e-mail：hirabayashi.kazuo@nifty.com

大塚和弘	2024	合津武雄	2022	大草猛生	2037	大橋邦夫	2025	後藤史郎	2022	和田 守	2022	【46期】	
小田中時幸	2022	児玉一江	2024	大澤裕吉	2023	荻原武仁	2023	小山 泰	2026	【56期】		宮沢 寿	2022
河西郁男	2026	小沼照彦	2023	大澤義隆	2025	尾上朝子	2023	桜井兼三	2022	赤尾信吉	2023	【47期】	
金沢嘉昌	2028	小林正樹	2024	荻原隆治	2025	風間文彦	2026	清水博一	2022	上原清治	2024	上原 亨	2026
上條和祥	2025	小林美智子	2023	奥村喜美子	2022	北原英孝	2022	清水壽一	2023	大日方 昂	2024	関本秀治	2025
川村恭司	2022	小林圭一	2027	尾和正暉	2046	北村友和	2028	城下 尚	2024	風間英信	2022	土屋 博	2025
神林 森	2025	小山平六	2024	笠井徳爾	2028	沓掛行徳	2025	高橋福幸	2022	金井浩三	2038	【48期】	
北佳不二男	2031	近藤晃理	2035	岸田 勇	2022	黒澤博身	2024	土屋毎雄	2026	神津 進	2025	西沢 博	2022
木村公平	2026	斎藤美敏	2025	沓掛 忠	2025	小関夏子	2025	手塚洋兵	2022	笹沢政道	2022	【49期】	
小林諒一	2024	酒井伸二郎	2023	久保田敏雄	2023	小林公幸	2022	寺島紘士	2028	柴田義人	2024	小林恒雄	2022
小林悠一	2024	佐藤澄江	2024	栗谷川 洋	2025	小松有也	2023	中島秀忠	2022	関 勝久	2022	龍岡 櫻	2022
佐伯謹吾	2026	塩入睦夫	2023	神津久幸	2023	小山比呂志	2022	中島勇司	2022	瀬下正利	2025	松岡秀夫	2025
塩澤清文	2030	塩入功三	2023	神津英明	2024	齋藤建次	2022	波田野 浩	2022	竹内 仁	2024	【50期】	
塩野入幸一	2026	清水孝彦	2022	小林宣光	2024	櫻井修一	2023	林 嘉市	2022	立岩 環	2030	金井忠雄	2034
下村祐一	2023	清水輝夫	2026	小山忠顯	2024	清水敏弘	2023	堀内 昭	2025	田村 功	2022	小山洋之介	2030
関田正幸	2023	正村真治	2026	小山 満	2024	白井 透	2026	宮川克彦	2028	長崎哲夫	2023	竹内啓爾	2026
高寺 学	2023	鈴木綾子	2027	篠原敬一	2024	関 一嘉	2024	宮下秀久	2024	中村甲治	2034	渡邊洋一	2029
高見沢 治	2024	関 祥行	2026	清水忠勝	2023	袖山 脩	2024	宮島武源	2022	成田邦夫	2022	【51期】	
滝沢鐵夫	2025	高梨奉男	2027	清水正睦	2022	鷹野芳機	2024	宮原清明	2023	新沼淳雄	2022	浅野井 哲	2024
武井長久	2025	高松郁夫	2023	關 勝	2023	竹倉征詞	2025	宮本忠昭	2022	堀内辰男	2024	上原隆雄	2023
竹内伍郎	2025	滝沢伸吉	2023	滝澤 進	2031	田中武夫	2025	矢嶋瑞夫	2023	【57期】		太田幸男	2024
田中 正	2022	滝澤 淳	2026	田澤 洋	2024	田中良樹	2023	吉池正樹	2023	伊藤紘二	2023	鎌野秀嗣	2022
田中将輝	2025	瀧澤 晃	2023	龍野義尚	2023	田中 節	2026	依田康徳	2023	宇賀神一雄	2022	浦生卓磨	2030
田中 稔	2022	田口象二郎	2028	玉木純雄	2022	田中 誠	2022	渡辺武彦	2022	榎本金二	2025	滝澤英彦	2022
内藤秀氣	2026	竹淵 稔	2024	成沢文計	2024	田中一穂	2023	【59期】		大谷光弘	2022	長谷川孝一	2026
中澤秀夫	2024	田島善夫	2027	野口文武	2024	田中俊郎	2025	荒井理夫	2022	尾和尚人	2024	福澤謙時	2022
成澤三雄	2029	土屋和猛	2025	野田久代	2025	塚田 晃	2025	有賀勝雄	2024	加賀美欣二郎	2026	堀内弘栄	2023
西澤文昭	2023	土屋郁夫	2024	橋詰研一	2025	戸塚武雄	2023	石崎吉宏	2023	神林英男	2022	母袋博一	2027
橋詰 徹	2026	富田光明	2022	林 勝秋	2022	長崎 誠	2022	大日方勝利	2040	桑原恒雄	2024	【52期】	
藤川 昇	2027	永井正夫	2025	堀内寿美	2025	中島敏男	2026	木下嶺夫	2022	小島吉男	2025	青木 功	2041
保坂昇司	2023	中澤裕治	2027	町田 章	2025	西沢国隆	2026	小林芳友	2023	近藤正輝	2023	小林俊憲	2026
保屋野美智子	2026	長澤勝彦	2025	松尾英昭	2025	沼形泰枝	2022	小林朋晃	2023	田沢雄二郎	2022	小林孝典	2024
堀内敏文	2024	中曾根弓夫	2023	三井文人	2027	羽毛田 信	2025	小林義典	2059	土屋信雄	2022	古川 一	2026
松本有造	2023	中野敬三	2032	宮坂 清	2025	久田英保	2030	坂口茂夫	2022	野田晃弘	2023	松崎義一	2022
松山 久	2023	中村幸一	2026	宮澤達士	2022	福嶋 宣	2024	櫻井資悦	2023	箱山 雍	2023	【53期】	
水野 隆	2028	中村房子	2026	宮島英紀	2030	古川 敦	2024	重原正治	2022	畑 勲	2023	服部聡一郎	2041
三井好行	2024	中山君平	2024	宮本和子	2024	前田尚武	2022	清水侯博	2025	細田 衛	2032	半田義昭	2023
宮島正紀	2024	西澤邦宣	2023	妻島和子	2025	松井石根	2022	関 和明	2024	堀 英毅	2022	【54期】	
武捨良一	2022	橋詰剛史	2026	望月 信	2027	松木 強	2025	関本桂子	2024	本田 健	2022	石原澄江	2024
矢島正晴	2024	別府直苗	2023	諸岡征之	2031	松林純夫	2024	高橋謙夫	2023	松木 功	2032	大日方 真	2022
山浦善樹	2023	牧野紀明	2033	柳原 穰	2022	丸山久勝	2024	千野裕明	2023	宮下廣勝	2022	小林勝利	2023
山浦成子	2024	松井由美	2030	山浦直次郎	2025	武藤義勝	2028	常盤秀夫	2022	森田紀武	2024	田中嘉親	2030
山極真咲	2024	宮坂和夫	2024	由井 崇	2024	森田英明	2023	西沢正浩	2024	山浦 武	2022	田村 朗	2022
山本寿美子	2023	宮坂信章	2024	吉田光明	2022	両角 聡	2025	萩原清人	2026	渡辺孝幸	2024	橋田ちせ	2024
若林英也	2026	宮崎信二	2024	【62期】		安間 襄	2024	長谷川久二	2023	渡辺静雄	2025	福田新一	2025
渡辺常男	2026	村上國夫	2023	青柳健次	2024	柳沢 厚	2022	羽田幸善	2023	【58期】		藤村延魚	2028
【64期】		村川誠子	2025	秋田 勇	2026	山岸憲雄	2024	藤原秀臣	2022	青木 淳	2023	前田喜美子	2030
浅井康彦	2026	室賀太郎	2028	浅井保雄	2028	山岸文明	2024	堀部孝久	2024	井澤 敬	2024	宮澤壮介	2025
荒井裕司	2028	諸岡健児	2025	有賀幾夫	2024	渡辺俊彦	2027	本郷達郎	2023	伊東啓治	2023	【55期】	
石井剛男	2023	柳沢昌俊	2026	伊藤宗男	2022	【61期】		町田克二	2027	伊東紀男	2022	木村和幸	2023
磯村雄二	2027	柳澤敏雄	2024	岩井重一	2037	新井袈裟光	2023	宮下博文	2024	伊藤文明	2024	倉見英一	2025
伊田 賢	2026	吉池貴美	2024	上原隆一	2023	池田 稔	2023	柳澤達夫	2024	大井秀三郎	2023	小山治早	2022
一條光枝	2023	【63期】		岡村丈一	2023	石井茂雄	2024	山口元彦	2022	大島仁士	2022	坂口宏明	2023
一瀬清治	2026	青木泰信	2024	片山隆行	2027	市川五朗	2026	【60期】		大日向寛敏	2023	滝沢克彦	2022
一場美智子	2023	飯島俊文	2027	川上孔明	2025	市川武伸	2023	青柳偕行	2025	片岡春雄	2022	塚田忠夫	2023
奥村恭子	2025	飯島正文	2023	木内和宣	2023	井出孝光	2024	池田孝蔵	2023	金子親碩	2025	土屋 務	2023
小野沢常裕	2028	飯塚一雄	2025	沓掛正武	2022	井上 剛	2023	池田 清	2024	鎌原昭治	2025	鶴見貞夫	2022
片桐昭夫	2025	市村武次	2029	栗山正雄	2024	上原勝二郎	2026	井上 茂	2022	久保田達夫	2028	樋口宣明	2026
木村廣三	2024	大井俊彦	2024	小出勝利	2025	内山澄孝	2023	上原悖子	2024	小池 晃	2024	宮島光男	2022



【110期】 竹内遥香 2022 山極遥香 2022	【98期】 清水 穰 2022 【99期】 池田美保 2024 金井一磨 2026 亀山定宏 2022 窪田健志 2032 千野理彦 2025 塚田 学 2026 永井洋平 2022 松本大祐 2022 池田侑弥 2022 横須賀まりな 2025 【117期】 遠山麻菜 2022 柳澤理乃 2023 【118期】 林 亮太 2022 【119期】 小福田萌子 2022 原田佳音 2022 松澤可奈 2022 【120期】 竹内千尋 2026	【87期】 沼田晴夫 2024 三好英次 2022 吉池有司 2035 【88期】 太田隆博 2023 北村玲子 2025 窪田直温 2026 正部家孝子 2022 関 和則 2026 田中正暁 2024 永井 博 2023 松本博文 2022 【89期】 田中直樹 2026 中越陽子 2024 中島数晃 2025 三井正樹 2026 【90期】 田中直樹 2026 中越陽子 2024 中島数晃 2025 三井正樹 2026 小池拓成 2022 小林幸治 2024 関 祐一 2024 野澤郁子 2025 北東美枝 2022 【91期】 品田 衛 2022 北沢宏太 2022 小岩井聡美 2032 澤 大輔 2025 清水 瞳 2022 竹村 暉 2025 中澤一宏 2024 屋代 有 2026 山崎咲保里 2026 依田秀男 2024 【92期】 植松真弓 2022 河東田美恵 2025 小林則雄 2024 小山 勇 2022 高藤康孝 2022 翠川哲也 2027 【93期】 小川原正道 2022 藤松 淳 2022 【94期】 藤松 淳 2022 【95期】 金井真実 2022 小宮山功一朗 2024 橋本清香 2024 【96期】 青木康史 2026 関 隆臣 2022 柳 治郎 2022 【97期】 石森博行 2027 依田久美子 2024	【83期】 五十嵐恵子 2025 内川 智 2023 榎本かおる 2023 大野聡子 2022 尾添静子 2024 倉島茂樹 2031 栗林佳紀 2022 甲田輝久 2024 村主紀子 2022 高松寿夫 2022 西澤 厚 2022 廣松さゆり 2022 藤澤賢治 2025 松尾宗一 2023 三木美和 2029 宮島克仁 2022 若林 努 2024 【84期】 児玉直美 2025 小林 剛 2025 清水博之 2022 城下理恵 2022 茶碗谷 剛 2022 中沢文茂 2024 原島麻生美 2023 【85期】 内田久美子 2023 春日一浩 2022 小須田武志 2024 小林智美 2022 近藤弘司 2025 桜木加代子 2023 塩野入清美 2022 日野みゆき 2022 藤田香織 2024 堀江恵美 2025 真島隆男 2026 村上和香子 2022 山下知子 2025 【86期】 阿部貴子 2023 市川 宏 2023 井上浩一 2026 太田 仁 2024 佐藤美那子 2023 関 良基 2024 滝澤郁雄 2048 中沢信明 2026 西川美香子 2023	【83期】 西澤知樹 2026 長谷川 浩 2024 平松佳子 2024 古谷由美子 2024 堀田きよみ 2023 箕輪博康 2022 宮下正巳 2023 室賀郁夫 2022 森 いずみ 2024 山口治美 2022 【83期】 五十嵐恵子 2025 内川 智 2023 榎本かおる 2023 大野聡子 2022 尾添静子 2024 倉島茂樹 2031 栗林佳紀 2022 甲田輝久 2024 村主紀子 2022 高松寿夫 2022 西澤 厚 2022 廣松さゆり 2022 藤澤賢治 2025 松尾宗一 2023 三木美和 2029 宮島克仁 2022 若林 努 2024 【84期】 児玉直美 2025 小林 剛 2025 清水博之 2022 城下理恵 2022 茶碗谷 剛 2022 中沢文茂 2024 原島麻生美 2023 【85期】 内田久美子 2023 春日一浩 2022 小須田武志 2024 小林智美 2022 近藤弘司 2025 桜木加代子 2023 塩野入清美 2022 日野みゆき 2022 藤田香織 2024 堀江恵美 2025 真島隆男 2026 村上和香子 2022 山下知子 2025 【86期】 阿部貴子 2023 市川 宏 2023 井上浩一 2026 太田 仁 2024 佐藤美那子 2023 関 良基 2024 滝澤郁雄 2048 中沢信明 2026 西川美香子 2023	【83期】 新井晶子 2024 飯塚順子 2026 五十嵐 剛 2024 石黒久仁子 2022 伊藤英明 2026 北村公也 2022 窪田嘉幸 2025 久保山和彦 2027 熊野忠則 2023 小林敬昌 2026 鈴木巳淳 2025 相馬 淳 2024 龍野和徳 2023 辻 良美 2025 土屋陽子 2023 中沢尚之 2024 中野健治 2033 成田まゆみ 2024 西谷江美 2024 長谷川 剛 2024 花井克之 2022 花岡 健 2024 原 久美 2027 宮原浩貴 2023 宮原博美 2022 矢ヶ崎 毅 2023 柳沢孝之 2022 山崎まゆみ 2024 【81期】 石田みどり 2022 岡部伸宏 2024 梨子正比古 2022 児玉睦美 2024 小林直樹 2022 坂口善樹 2022 高橋登美恵 2026 戸島俊一 2026 中沢直木 2024 服部みどり 2024 馬場信明 2024 保科彰治 2032 堀内康男 2024 水出裕幸 2023 宮下 博 2022 毛利元晶 2023 森 (四方) ゆかり 2025 横関正人 2023 【82期】 井出 智 2026 荻野 健 2026 加藤民幸 2027 川口浩一 2025 木内道男 2022 小林利巳 2022 笹沼和子 2022 重藤知夫 2023 清水るりこ 2024 竹鼻健司 2023 土屋敏也 2022	【76期】 赤池武志 2024 内山憲一 2024 大河園子 2023 金井一正 2026 小島 玲 2025 小林忠利 2027 佐藤美恵子 2024 清水順三 2024 芹澤雄二 2024 高池裕子 2025 田原 計 2027 土屋久幸 2022 鶴澤省一 2027 鳴沢真一 2026 成塚健治 2024 畑 芳春 2026 烟 義也 2024 広田徳明 2024 深澤たみ子 2023 福井正彦 2027 堀熊秀直 2022 横山佳弘 2024 【77期】 岩下 浩 2025 押金 勉 2023 沖 健治 2023 片岡拓雄 2026 川村卓也 2025 岸 豊子 2040 草間和幸 2027 神津富治男 2024 小平 昭 2022 小林久人 2023 小松義明 2024 佐藤之俊 2023 佐藤一男 2026 清水敬介 2029 下村恭子 2025 関 和彦 2023 高橋則博 2026 高山邦明 2023 手塚光彦 2025 丸山剛生 2025 柳沢宗男 2024 山崎利明 2023 山住 昇 2026 渡辺 毅 2025 【78期】 青柳政美 2022 五十嵐紀元 2024 内田邦子 2025 神林尚秀 2025 神津裕美 2024 小林和幸 2022 小松正行 2023 清水広美 2022 下形悦章 2026 竹花真理子 2022 田村理恵 2023	【76期】 中嶋隆夫 2028 西入秀明 2026 星野敦子 2025 増田則夫 2022 水野光利 2024 宮島剛直 2024 山崎憲一 2024 吉田和子 2024 和田剛浩 2025 渡邊 博 2030 【79期】 井出浩一 2022 今井 明 2050 荻原 貴 2032 長田敦子 2022 木村範子 2026 倉沢卓見 2025 黒坂 淳 2023 小林 均 2025 小松純子 2033 小宮山恭子 2022 坂田尚美 2025 笹沢英生 2022 佐藤三枝子 2026 清水雄至 2026 鈴木由加 2026 竹鼻ゆかり 2028 田中秀樹 2027 戸田由香 2022 仲村久美 2025 中村憲治 2026 梨子田雅直 2022 成田裕夫 2027 西澤 尚 2023 西澤澄雄 2023 西澤敬夫 2024 根岸輝美子 2025 根岸 聡 2025 野口克哉 2022 野田雅子 2022 花岡和道 2023 馬場俊彦 2028 早坂ゆかり 2022 北條裕信 2022 堀内嗣浩 2025 松尾 弘 2025 松木富士子 2024 丸山松弥 2024 丸山 修 2025 水沢 宏 2022 三宅省吾 2031 門司靖子 2025 両澤克彦 2025 両角 豊 2023 山田義治 2022 山本雅人 2025 若林勇文 2025 【80期】 會田信子 2032 天海純子 2022
---	---	---	---	---	---	--	---

75期



祝！ 第62回総会

75期有志一同

今年は私たちが総会実行委員当番期です
75期一致団結して総会を成功させましょう
多数の皆さんのご参加をお待ちしています

KONDO TAX ACCOUNTANT OFFICE

こんどう税理士事務所
相続・保険・不動産に強い税理士事務所

税理士 近藤 弘司 (85期)

〒107-0062 東京都港区南青山2-2-15 ウィン青山936号室
【最寄りの交通機関】 銀座線・半蔵門線 青山一丁目駅から徒歩3分
Tel : 03-6455-4630 E-mail : kondoh.tax@gmail.com

<https://www.kondoh-tax.com>



同窓生の新刊

この欄では同窓生の皆さんが最近上梓した本を掲載しています。紹介したい新刊図書がありましたら、左記のメールアドレスに編集長の荻原までご連絡ください。

oosakajou@msn.com
(定価は税込み)

『偽情報戦争 あなたの頭の中で起る戦い』

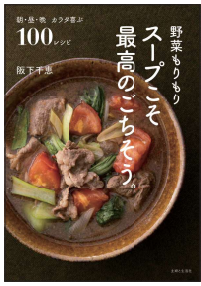
小宮山功 一朗共著 (95期)



安全保障の研究者3名で、サイバー空間における偽情報という古くて新しい問題に取り組んだ本です。(著者より)

『野菜もりもり スープこそ最高のmanman。』

阪下千恵 (93期)

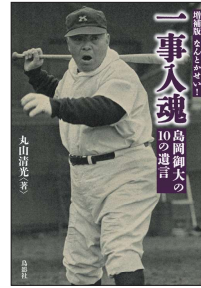


主婦と生活社
1,540円

「野菜が主役のスープ」を、毎日食べても飽きないように幅広いレシピで掲載。今日は何を作ろう?と思ったときに開いて欲しい一冊。」(主婦と生活社HPより)

『一事入魂 島岡御大の10の遺言』

丸山清光 (70期)

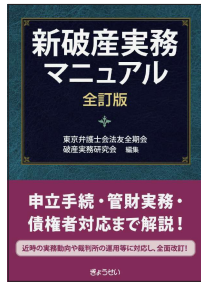


鳥影社
1,980円

前著の増補版。33回忌を経た島岡御大を再度回想。70項増、写真、新聞記事を多用。次著は冒頭、上田高校から始まり、乞うご期待。(著者より)

『新破産実務マニュアル』

石森博行監修 (97期)



ぎょうせい
5,170円

監修者の一人として、所属する東京弁護士会の仲間達と一緒に作成しました。破産手続の初めから終わりまでを概観できる一冊です。(監修者より)

『東京10大学の150年史』

小林和幸編著 (78期)

小川原正道共著 (93期)



筑摩書房
1,870円

「筑波大、東大、慶応、青山学院、立教、学習院、明治、早稲田、中央、法政の10大学の歴史を振り返り、各大学の特徴とその歩みを日本近代史の中に位置づける。」(筑摩書房HPより)

会員短信

49期 風間 充

既に91歳となりました。健康維持とボケ防止に心掛けています。

49期 小林 恒雄

地区包括センターと組んでZoomで田舎芝居の慰安をやっていきます。

49期 龍岡 櫻

90歳になり足腰が弱まりましたが元気です。毎年春秋2回、関東地区在住の同級生と集まっておりましたが、コロナで2年くらい逢っていません。早くまた集まりましたものです。

52期 土屋 義子

女子一期生(4組)はお一人を

除き皆元気です。揃って出席できるのを願っております。ご盛会をお祈り申し上げます。

54期 倉島 彰

松尾卒業以降ずっと離れていた生家(上田市住吉金剛寺)に戻り、一人で信州生活を enjoy しています。

54期 深町 勝男

コロナに耐えて元気です。

58期 清水 博一

高齢で足腰が痛み参加は困難です。東京はコロナ感染者も2万人超でもあり、皆さんも気を付けて開催してください。素晴らしい時間を過ごす新年会にしてください。

59期 石崎 吉宏(旧姓 福田)

健康でやっています。六文銭付きの会報「うえだ」ありがとう。

59期 羽田 幸善

75歳まで働き、その後はテニス、ジム、ウォーキング、読書など気ままに過ごしています。

60期 松井 石根

60期も 遠くなりけり 同窓会今年も全回参加を目指します。

61期 笠井 徳爾

東京坂城会もよろしくお願います。入会歓迎!

62期 片山 隆行

久しぶりで楽しみにしております。



松奏会は関東同窓会を 応援します

(上田高校吹奏楽団 OBOG 会)

「第9回吹奏楽を楽しむ会」でお会いしましょう!

令和5年9月18日(月) 13:00開演 於: サントミュージゼ小ホール

会長: 百瀬和紀 (58期) 幹事長: 中村真一 (62期)
<http://ueda26shousou.sakura.ne.jp/>



石森法律事務所 ISHIMORI LAW OFFICE

弁護士 石森 博行 (97期)

〒180-0001 東京都武蔵野市吉祥寺北町1-1-2
トラッセルズ102号 石森法律事務所
TEL: 0422-24-7722 FAX: 050-3737-6939
E-mail: hiroyuki.ishimori@ishimori-lo.com
Website: <https://www.ishimori-law-office.com/>

62期 小山 平六

会報第105号は内容が充実して読み所がたくさんありました。関係皆様に感謝いたします。

62期 高梨 奉男

久々の校友、旧友との再会、そして音楽会、楽しみです。

64期 清水 計枝

64期は街道の旅を終わりにして、2022年は「東京歴史散歩」3回、「信州歴史散歩」2回しました。2023年も歴史散歩を計画しています。歴史を訪ねる旅は、心身共に充実させてくれます。

65期 上原 昇

二人の遥香さんのデユオを楽しみにしています。コロナが少しでも収まっていると良いのですが。

65期 柿崎 良男

囲碁が唯一の趣味の小生としては、上田高校の全国大会出場をとにかく願っております。

65期 甲田 幹夫

上田に帰った時はパン屋「ルヴァン」にお寄りください！

65期 滝川 幸子

土曜日は「たんぼぼ文庫」開催日です。残念ですが欠席させていただきます。ボランティアで子どもと大人におはなし会や人形劇のイベントを開催しています。

65期 柳沢 賢次

4月に『造形の記紀神話―埼玉古墳群を世界遺産に―』を出す予定です。日本文化を代表した、多くの物と関連性のある古墳群です。「次号会報107号で紹介予定です」

66期 柳澤 公雄

父の死去から25年にしてようやく遺品整理に取りかかりました。遺品とともに軍歴証明の書類やたくさんさんの書翰が見つかりました。現在それらの書翰類を整理して、父の生きた時代と生涯を振り返る作業をしています。

70期 中村 建哉

NHKラジオ スペイン語講座の制作に従事しています。スペインやラテンアメリカに関心のある方、是非お聴きください。

72期 関 博明

3年ぶりの演奏会と会食、楽しみです。

72期 中澤 一治

仕事+学生+研究+子守りと昨年からは20年ぶりにアマチュア無線を再開。マイナーな7コールです。

72期 依田 昌樹

久しぶりにリモート配信でない新年会、同窓生による演奏会も含めて楽しみにしております。

75期 一之瀬 康利

今は東京、大阪、京都と3拠点での生活をしています。信州上田にはなかなか行けません。早くコロナが収まってほしいものです。相変わらず各地で、オープンマイクで演奏、弾き語りをしています。

80期 矢ヶ崎 毅

就職してから主に東海地域での勤務でした。自宅は岐阜県ですが、単身での東京勤務を機に2022年4月に関東同窓会に入会届を提出しました。初の会合参加ですがよろしくお願いたします。

99期 永井 洋平

都合付かず欠席とさせていただきます。昨年転職し、新天地で頑張っています。

【活躍する同窓生】
西川かおりさん(87期)

今回は木曾義仲とともに歩む、郷土史研究者・漫画家の西川かおりさんに登場していただきました。

昭和61年。古典の授業が運命の出会いでした。

平家物語「木曾最期」。

木曾義仲と今井兼平主従の物語です。その衝撃的な死にざまに感動していると「義仲は木曾の人だけど、軍勢は上田や佐久の武士が多かったのよ」と説明されました。

16年前のイラストが再活用される。昨年、上田駅前タワーP



私の先祖も参加していたかも!?と図書館で平家物語を借り読みました。その日から35年以上、郷土史研究者として、漫画家として、義仲のことを考えています。

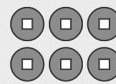
班活はCAM班で、漫画家として講談社などで連載していたこともあり、近年は自治体と義仲関連の仕事をしています。木曾町では10年ほど4コマを連載していた経緯から顕彰施設「義仲館」のリニューアル事業を担当しました。観光目的のお客様をターゲットにしていますが、好評を頂きほっとしているところです。上田市では20年前から信州丸子義仲武者行列に関わり、漫画の執筆、4年に一度のイラスト提供、毎夏丸子ドドン



出家した巴御前「兼生尼」に扮装する西川さん。昨年の義仲武者行列にて

このねふた絵線画作成を続けてきました。昨年は「義仲イヤ〜」で上田駅前タワーやアリオ上田などでイラストが再利用されました。これからも先祖が見た義仲の姿に迫り発表していきますので、興味をお持ちいただけたら嬉しいですね。

80期



祝！ 第62回総会

80期有志一同

今年は私たちが総会実行委員の当番期です。皆で協力して総会を盛り上げましょう。多数の皆さんのご参加をお待ちしています。



上田染谷丘高校関東同窓会との情報交換会を実施

3月24日に教育会館・泰南飯店にて実施。上田染谷丘高校からは次期会長以下3名の役員、本同窓会からは近藤会長以下4名が参加し、現状課題を含め様々な情報交換を行った。

上田染谷丘高校関東同窓会の会員数は関東在住者を中心に約500名で、定期総会時のイベントを中心に運営。女子校のイメージが強く男性会員獲得が一番の課題とのこと。短時間だったが今後も継続して情報交換することを約束し散会した。

副会長 倉沢裕 (69期)



情報交換を終えて、日本教育会館 泰南飯店にて

寄付者／寄付グループ

(2022年10月1日～2023年3月31日)

ご協力ありがとうございました！

期	氏名	金額 (円)	期	氏名	金額 (円)	期	氏名	金額 (円)	期	氏名	金額 (円)
49	荻原 賢	3,000	57	鈴木芳枝	2,000	61	滝澤 進	5,000	72	西田光男	1,000
49	風間 充	2,000	57	高木佳年	3,000	62	片山隆行	3,000	72	渡邊温子	2,000
49	滝澤侑三	5,000	57	田沢雄二郎	2,000	62	香掛正武	3,000	74	名倉俊一	1,000
50	渡邊洋一	100,000	57	野田晃弘	2,000	65	上原 昇	30,000	79	荻原 貴	2,000
52	小林孝典	5,000	57	宮下廣勝	2,000	65	丸山道隆	2,000	79	仲村久美	2,000
53	井澤 保	5,000	57	森田紀武	5,000	65	宮原 豊	3,000	81	毛利元晶	3,000
53	櫻井功輝	2,000	57	柳沢 孝	2,000	68	芝間伸剛	6,000	82	古谷由美子	5,000
53	塚田 靖	2,000	58	岡野富男	2,000	69	桑原邦寿	5,000	85	小林幸恵	1,000
55	木村和幸	6,000	58	片岡春雄	10,000	69	関 和義	10,000	87	窪田直温	10,000
55	和田 守	5,000	58	西澤益男	2,000	72	青沼 泉	35,000	100	田中篤志	2,000
56	神津 進	2,000	58	宮原清明	2,000	72	奥山利幸	25,000	103	大谷真宙	1,000
56	笹沢政道	10,000	58	百瀬和紀	10,000	72	関 博明	2,000		匿名希望	2,000
56	成田邦夫	3,000	59	有賀勝雄	5,000	72	田中 誠	30,000			
56	新沼惇雄	2,000	59	羽田幸善	8,000	72	長坂武見	1,000			
									合 計		401,000

訃報

心よりお悔やみ申し上げます

期	氏名	逝去日	期	氏名	逝去日	期	氏名	逝去日	期	氏名	逝去日
39	猪坂 哲郎	2022年11月26日	48	山極 喜郎	2022年11月13日	53	安土 恵男	2022年10月10日	65	池田 恵一	2023年3月18日
46	六川 真澄	2022年4月28日	49	岡田 暉夫	2023年3月11日	53	中園 友二郎	2022年11月6日	68	丸山 洋一	2023年3月11日
47	加藤 文郎	2021年10月15日	49	柳澤 敏郎	2022年10月18日	60	大草 進	2021年11月11日	71	加々井 信義	2022年11月11日
48	大平 暁	2022年11月7日	50	鹿野 耕次	2022年8月12日	60	竹内 善樹	2022年12月12日	77	西沢 一久	2022年7月7日
48	竹花 源内	2022年8月28日	51	荒井 一男	2022年11月30日	62	依田 欣五郎	2023年1月28日	77	堀内 亨	2022年11月16日

編集後記

昨年は真田家松代移封から400年と今号で紹介したが、もう一つ区切りの良いところでは、第二次上田合戦及び関ヶ原合戦があった西暦1600年のちょうど300年後の1900年(明治33年)は上田高校創立の年。コロナ禍が収束に向かう中で延期になっていた創立120周年記念式典は今年10月28日(土)に開催される予定で、盛会をお祈りしたい。▼

ところで、今号が編集長として最後の会報編集となった。振り返れば3年間、コロナ禍での編集及び記事集めには大いに苦労した。近藤会長をはじめとして役員幹部の皆さんからアイデアをいただいていた。▼そんな中、取材にも出かけた。▼そんな中、第103号での全ページカラー化の実現は大きな変革だった。これも含め、果たして当初の抱負「一人でも多くの皆様に興味を持っていただける内容の会報を目指す」はどこまで実現できただろう。これは読者の皆様にお任せします。▼最後に、お忙しい中でも快く寄稿くださった皆様、情報をお寄せいただいた皆様、取材先で暖かく接してくださった皆様、この場を借りてお礼を申し上げます。ありがとうございます。

(荻原貴)



コミーは“物語”をつくる会社です～

株式会社コミー相談役 小宮山 栄さん (56期)



コミー(株)本社前にて

〈今回は、今年創業55年目を迎えるミラーメーカーのコミー株式会社相談役

(昨年まで社長)、小宮山 栄さんの登場です。川口市の本社ビル向かいの国際箸会館でお話を伺いました。〉

上田松尾高校時代の思い出—一年間柔道班に所属したが、二年生以降は勉強に専念した。三年生の時(昭和32年)に野球部が甲子園初出場した。短歌が得意だった担任の北川原先生(国語)は印象に残っている。中学と違って多様な人がいることに驚いた。

その後、会社創業まで—高校卒業後は信州大学工学部に進み、卒業後は日本精工に入社したが、コンプレックスとストレスで三年半で退職した。その後、都内の自動車修理工場を皮切りに六～七つの会社でいろいろな仕事を経験するうちに、シャッターに文字書きをする仕事でやっといこうと決めた。1968年に駒込で「小諸文字宣伝社」を創業した。

看板業からミラー業へ—創業当初は車二台分の車庫を借りて社屋としたため、トイレなし、冷暖房なし、の「ないないづくし」だったが、“出会いの喜び”“創造の喜び”“信頼の喜び”があった。これがコミーの原点だった。その後、たまたま二つの凸面ミラーを貼り合わせ、中にモーターと電池を入れた「回転ミラックス」を開発した。それを1977年晴海の店舗ショーに出展したことがきっかけとなり、気づきミラーメーカーへ転身した。その後試行錯誤を繰り返しながら

「ミラーメーカーへのきっかけとなった商品「回転ミラックス」



「エフエフ

「F F ミラー」(ファンタスティック・フラットミラー=平面なのに凸面鏡と同じように視野が広い不思議な鏡)を開発し、現在は当社主力商品として、衝突防止や防犯目的で車出口、トイレ出入口、エレベーターなどで幅広く使用されている。特に航空機内の手荷物入れには国内航空会社はJALをはじめほぼ100%、海外の主要航空会社は約三分の一に「F F ミラー」が設置されている。今や航空機内では忘れ物のチェックとテロ対策に欠かせないアイテムになっている。

商品開発に必要なことは—「面白そうならすぐ創る」。そして「なぜ?」と考える習慣をつけること。するとたまにひらめいて「!」(感動)につながる。

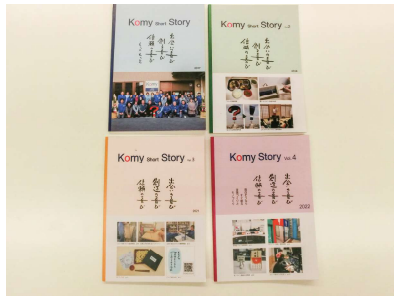
「回転する巨大な「?」看板は会社のシンボル。回転の途中「!」に見える。



大事にしていることは—「US」(ユ

ーザー満足)。そして「物語」。過去の仕事体験を整理し、「物語」として冊子にまとめることにより、現在の「強み」「弱み」が確認でき、未来に向けての課題が見えてくる。

貴重な「物語」が詰まった冊子は通算4冊を発行



「箸技」とは—「箸ピーゲーム」「箸リングゲーム」など和食の伝統を支えてきた箸の“技”を楽しむ競技。モノづくり屋なので道具に強い関心がある。箸は世界一シンプルな道具だと思う。箸はくちばしに似ていることが分かり、摩擦力がある箸を作ってみて、それで手だけの遊びを創造した。コミー(株)では相談役になった今、国際箸学会会長として箸技を世界に広げて友達を作ることがライフワーク。



もう一つの顔(国際箸学会会長)を持つ小宮山さん

最後に母校現役生の皆さんへのメッセージ—高校時代は一番多くの友達ができる時。喧嘩をしてもいいから本音を言い合えば、一生付き合える友人になる。私はこれまで高校時代の友人にいろいろな場面で助けてもらった。(取材日:2023.3.8、聞き手:倉沢副会長、荻原編集長)

住所変更があったらいずれかでご連絡ください

- ①関東同窓会ホームページ「同窓会への連絡」から(個人情報は厳重に管理しております)
- ②関東同窓会日本橋事務所へ 電話:03-5201-3979
- ③同期の代表幹事へ

ホームページをご活用下さい

関東同窓会のホームページ(<https://uedakant.sakura.ne.jp/>)には毎日たくさんのアクセスがあります。IT推進委員会経由で関東同窓会の活動や会員の動向などの頻度の高い情報発信を心掛けています。ぜひご活用ください。

